

OPERATOR'S MANUAL

取扱い注意・説明書

ご使用の前に最後まで必ずお読みください / Read operators manual before use



EVOLT

Automatic Electric Gun
EVOLT Series No.1

M4A1 CARBINE



TOKYO
MARUI

日本製
MADE IN JAPAN

対象年齢18才以上
Only for 18 years of age or older



組み換えは、問題なし。



※リコイルは発生しません。

⚠️ 組み換えは、注意が必要。

以下の注意を必ず厳守してください。



東京マルイ純正MS Li-Poバッテリー[スティックタイプ]を使用し、必ずM4A1に付属しているバッテリーキャップを説明書の記載に従って装着する事。 ※リコイルは、発生しません。

左図 A の組み換えは、問題ありません。右図 B については、他社製バッテリーの使用やバッテリーキャップの未装着・装着不良などが原因で、RS アッパーのリコイルシャフトがバッファチューブ内のバッテリーを傷付け、**最悪、発火等の重大な損害が発生する可能性があります**。誤った組み換えをした場合、非常に危険です。誤った組み換えによる、事件・事故・怪我・故障・物損などに付きましては、当社では一切の責任を負いません。あらかじめ、ご了承願います。

！ 安全上のご注意

本書では、製品を正しく安全にご使用いただくため、特に注意が必要な点に次の絵表示を用いています。表示内容をよく理解してから、本文を順にお読みください。

⚠ **警告** 大きな怪我や事故につながる内容です。
 ⚠ **注意** 製品の性能低下や故障等につながる内容です。
 🚫 禁止の行動です。
 ！ 必ず行う内容です。

⚠ 警告



必ず目の保護具を装着する
BB弾の発射時やゲーム等の場合は、跳弾にも注意し、ゴーグル等の目の保護具を本人と参加者全員が必ず装着してください。参加者以外の第三者にBB弾が当たらないように、十分に注意してください。



いつも銃口に保護キャップをつけておく
万一の暴発を防ぐと共に、防塵のためにも、発射する時以外は必ず銃口に保護キャップを装着してください。



人や車が通る場所では絶対に発射しない
BB弾の発射時は安全に配慮し、人や車が通るような場所、及び周りに人がいるような場所での発射は、絶対にお止めください。



銃口は常に安全な方向に向けて取り扱う
いつも「BB弾が本体に入っている」つもりで取り扱ってください。マガジンが空であっても、発射可能な場合があります。



責任を持って管理・保管する
対象年齢未満の子供や取り扱い方法を知らない人には絶対にさせないでください。本体を安全な状態にしてからケースに収納し、子供の手の届かない所に保管してください。



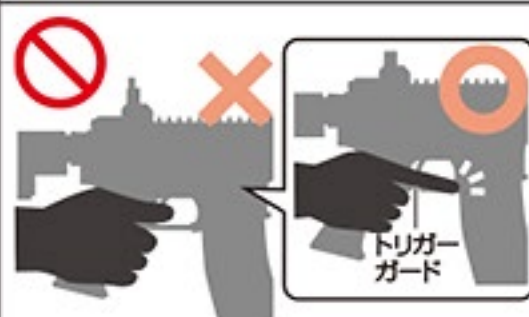
本体は常に安全な状態にしておく
使用しない時は次の状態にしてください。
・銃口に保護キャップを装着する。
・セレクターを「セフティ」にする。
・本体からマガジンを抜く。
・バッテリーを取り外す。



イタズラのつもりでも処罰される場合がある
たとえイタズラのつもりでも、人や動物に怪我をさせたり、共有物や個人の財産を破損させたりすると、器物破損の罪や傷害の罪等で処罰される場合があります。



マガジンを抜いてもBB弾が発射される場合がある
マガジンを抜いても本体にBB弾が残っている場合があります。銃口を安全な方向に向け空撃ちし、BB弾が残っていないことを確認してから、銃口に保護キャップを装着して保管してください。



発射時以外はトリガーに指をかけない
標的にに向けて発射する時以外は、トリガーに指をかけないでください。トリガーに指をかけた状態では、何らかの誤りでトリガーを引いてしまう恐れがあり危険です。



むやみな分解、改造を絶対にしない
本製品は日本国の銃刀法の威力をクリアし製造されています。むやみな分解、改造は、性能低下や故障だけでなく、暴発や誤作動につながる恐れがあり、場合によっては法律に抵触し罪に問われる事がありますので、絶対にお止めください。

操作方法は製品により異なります。必ずその製品の特性を良く理解した上で、お取り扱いください。

本製品は、使用者・管理者対象年齢18才以上用です。不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我等の危険が生じる恐れがありますので十分ご注意ください。

誤った使用方法や取り扱い、改造、分解によって発生した事件、事故、怪我、故障等につきましては、当社では一切の責任を負いません。また、改造、分解した製品の修理はお受けできません。

警告



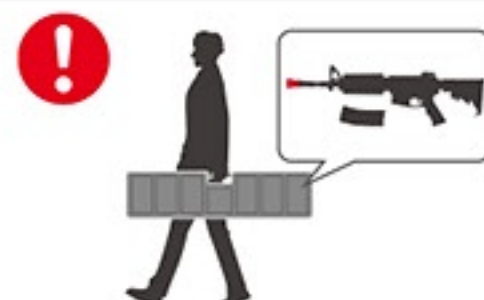
人、動物、壊れやすい物を狙わない
人や動物、共有物や個人の財産を狙ったり、発射したりしないでください。



絶対に銃口をのぞかない
銃口はBB弾の装填有無に関わらず、絶対にのぞかないでください。BB弾が眼に当たった場合、失明の恐れがあり大変危険です。



不用意にトリガーを引かない
不用意にトリガーを引くと非常に危険です。標的に向かって発射する時以外は、トリガーに触れないでください。



ケースやバッグに入れて運ぶ
エアソフトガンを持ち歩く場合は、銃口に保護キャップを装着し、セクターを「セフティ」にした上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

- 本製品は、直径6mmのプラスチックBB弾をおよそ50～60m先に到達させる能力があります。ご使用の際にはこの性能を念頭に置き、あらゆる危険防止を考慮した上で取り扱ってください。
- 破損の危険性のあるもの(ガラス、照明灯、家電品、食器類、家具、自動車、ガスボンベ、その他)には、絶対に銃口を向けないでください。
- このエアソフトガンは、その形状から指等を挟みやすい箇所があります。ボルト開閉作動の時等には、指を挟まないように注意してください。
- 飲酒した上でのエアソフトガンの取り扱いは、さまざまな危険性を誘発する恐れがありますので、絶対にお止めください。
- このエアソフトガンに使用する専用バッテリーは、故意にショートさせたりすると発火、爆発等の危険があります。必ず専用バッテリーに添付されている〈取扱い説明書〉の注意点を守ってご使用ください。

注意

- 専用バッテリーの充電は、必ず専用の充電器で行ってください。
- マガジンやチャンバーに、東京マルイ電動ガン対応0.2g～0.28gBB弾以外の物を絶対に装弾しないでください。
- 水中に落下させたり、大量の水をかけたりすると、誤作動等の原因となります。そのような場合すぐに発射するのを止め、バッテリーを取り外し、当社アフターサービスにお問い合わせください。
- 〈取扱い説明書〉に記載されている正しい使用方法でトリガーを引いても発射されない場合、長期使用により耐用期限が過ぎてトラブルが起きた場合、誤って落下させた事による破損や故障等の場合も、自分で直すとはせず、お買い求めいただいた販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせください。
- このエアソフトガンには、対応している当社オプションパーツ各種(別売)を取り付ける事ができます。取り付けやご使用の前に、各オプションパーツに添付されている〈取扱い説明書〉を、必ず最後までお読みください。
- 電動ガンは、通常の使用およそ30,000発前後の発射で、消耗パーツ等の交換が必要です。耐用期限を過ぎてのご使用は、作動不良等で怪我や事故を誘発しますので、お買い求めいただいた販売店、又は当社アフターサービスにお問い合わせください。
- 保護キャップを紛失された方は、別紙「各種パーツ&別売アクセサリのご注文」をご参照の上、当社パーツ係までお求めください。折り返しお送り致します。

当社アフターサービスへのお問い合わせ

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

〈取扱い注意・説明書〉は、
必ず製品と一緒に、
大切に保管してください

紛失された場合は、すぐに当社アフターサービスまでお求めください。

・①製品名 ②〈取扱い注意・説明書〉請求の旨 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お名前 ⑥年齢 ⑦電話番号
を明記したメモを必ず添えてください。

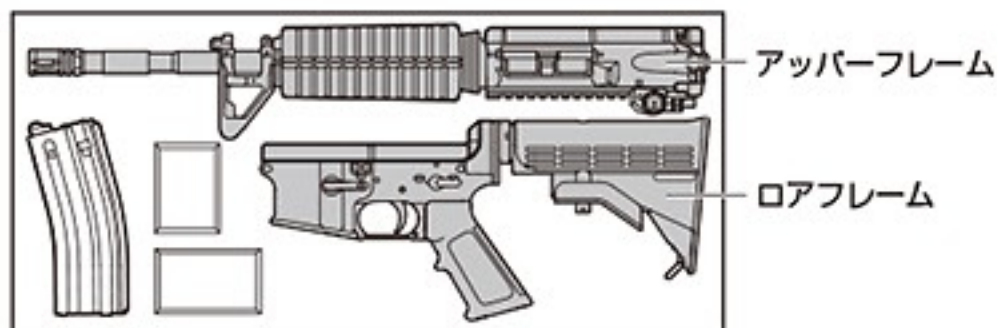
・説明書¥280・パーツリスト¥120+送料¥180(単体・セットとも同額)分の切手を、①～⑦のメモと共に当社アフターサービスまでお送りください。

※メモははっきりとお書きください。※価格は税込み価格です。

はじめに

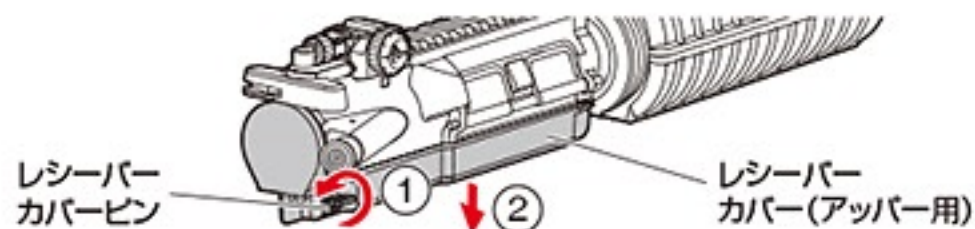
梱包状態

本製品はアッパーフレームとロアフレームが分割された状態で梱包されています。



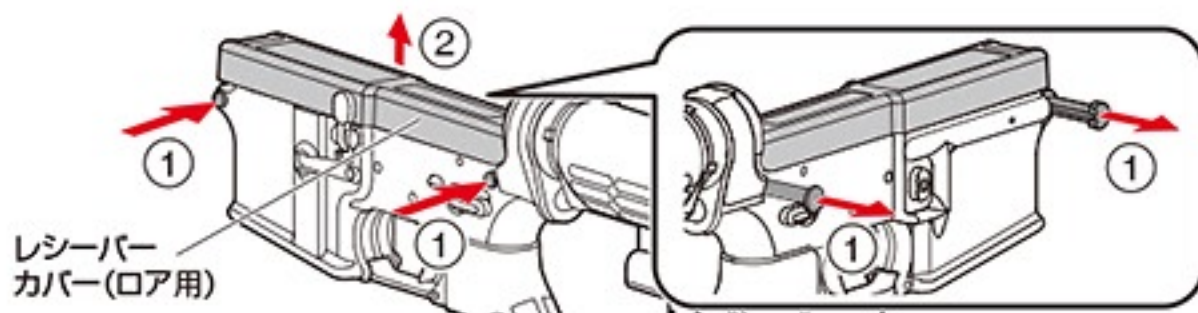
組み立て手順 ※銃口に保護キャップを装着してください

- 1 ①レシーバーカバーピンを反時計回りに回して引き出す
②アッパーフレームからレシーバーカバー(アッパー用)を取り外す



- 2 ①ピボットピンとテイクダウンピンをフレーム左側から押し込み、右側から引き出す
②ロアフレームからレシーバーカバー(ロア用)を取り外す

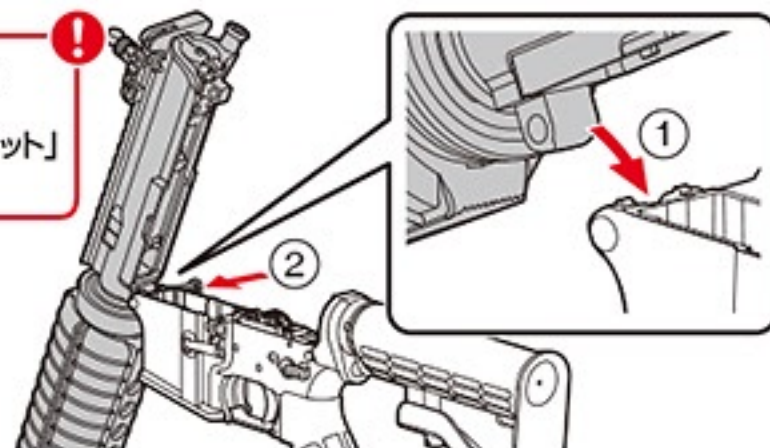
各ピンは外れません。完全に止まるところまで引き出してください。



- 3 ①アッパーフレームの穴とロアフレームのピボットピンの穴の位置を合わせる
②ピボットピンをフレーム右側から押し込む

ピボットピンはアッパーフレームが開ききった状態だと押し込みやすくなります。

コードを挟まないように注意してください。
☐→ P.17「2-1 バッテリーのセット」
手順 7



- 4 アッパーフレームを下げて閉じる

配線はバッファチューブへ完全に収納し、挟まないように注意してください。



- 5 テイクダウンピンをフレーム右側から押し込む



Chapter 1

基本情報

この度は東京マルイ製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

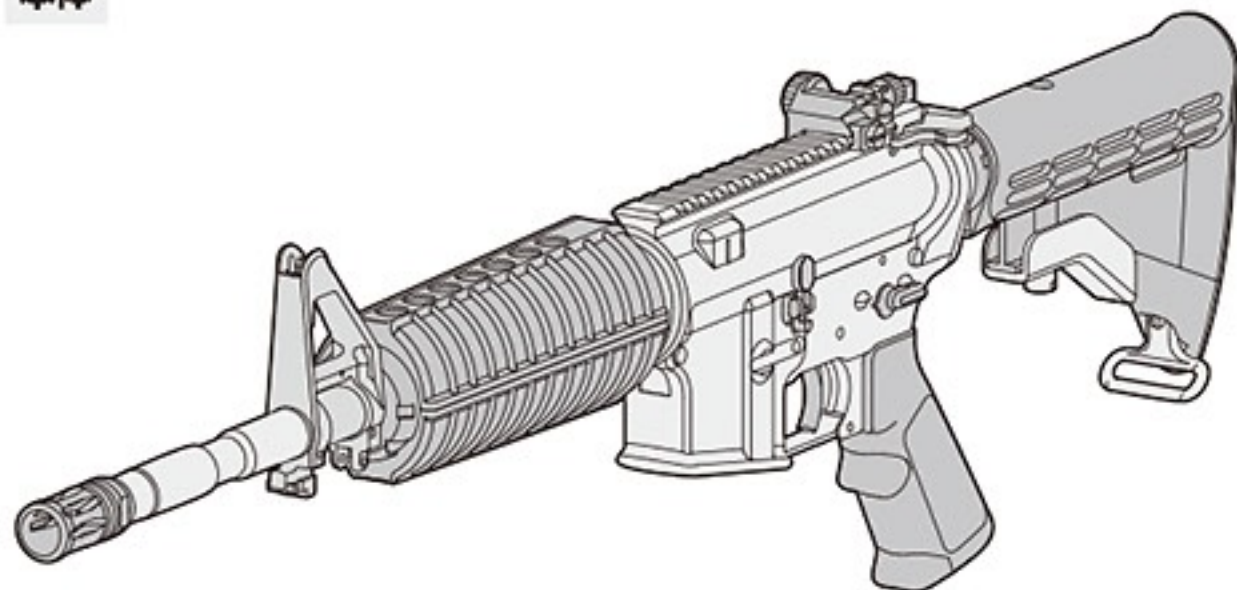
製品を安全に正しくお使いいただくため、本書を熟読し、内容をよく理解した上でご使用ください。

警告・注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、怪我の発生や製品の故障を誘発し危険です。

本書に記載されていない使用方法により発生した本体の破損、及びそれを起因としたトラブルにつきましては、当社では一切責任を負いません。

1-1 セット内容

本体



マガジン



以下の製品とのマガジンの互換性はありません。

- ・スタンダード電動ガンM4A1カービン
- ・次世代電動ガンM4A1カービン
- ・ガスブローバックマシンガンM4A1カービン

付属品

- ・マガジンアダプター



- ・チャージャー



- ・チャージングロッド



- ・クリーニングロッド



- ・延長アウター 11.5インチバレル



- ・Oリング(太・細)



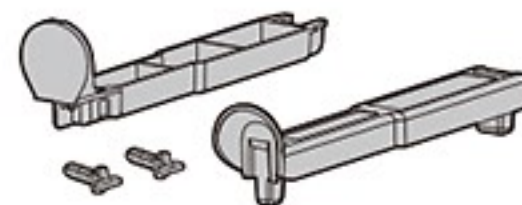
- ・アジャストツール



- ・バッテリーキャップ



- ・レシーバーカバー(アッパー・ロアー・ピン×2)
□⇒P.35「レシーバーカバーの保管」



- ・保護キャップ



- ・六角レンチ



- ・0.2g BB
(100発入り)



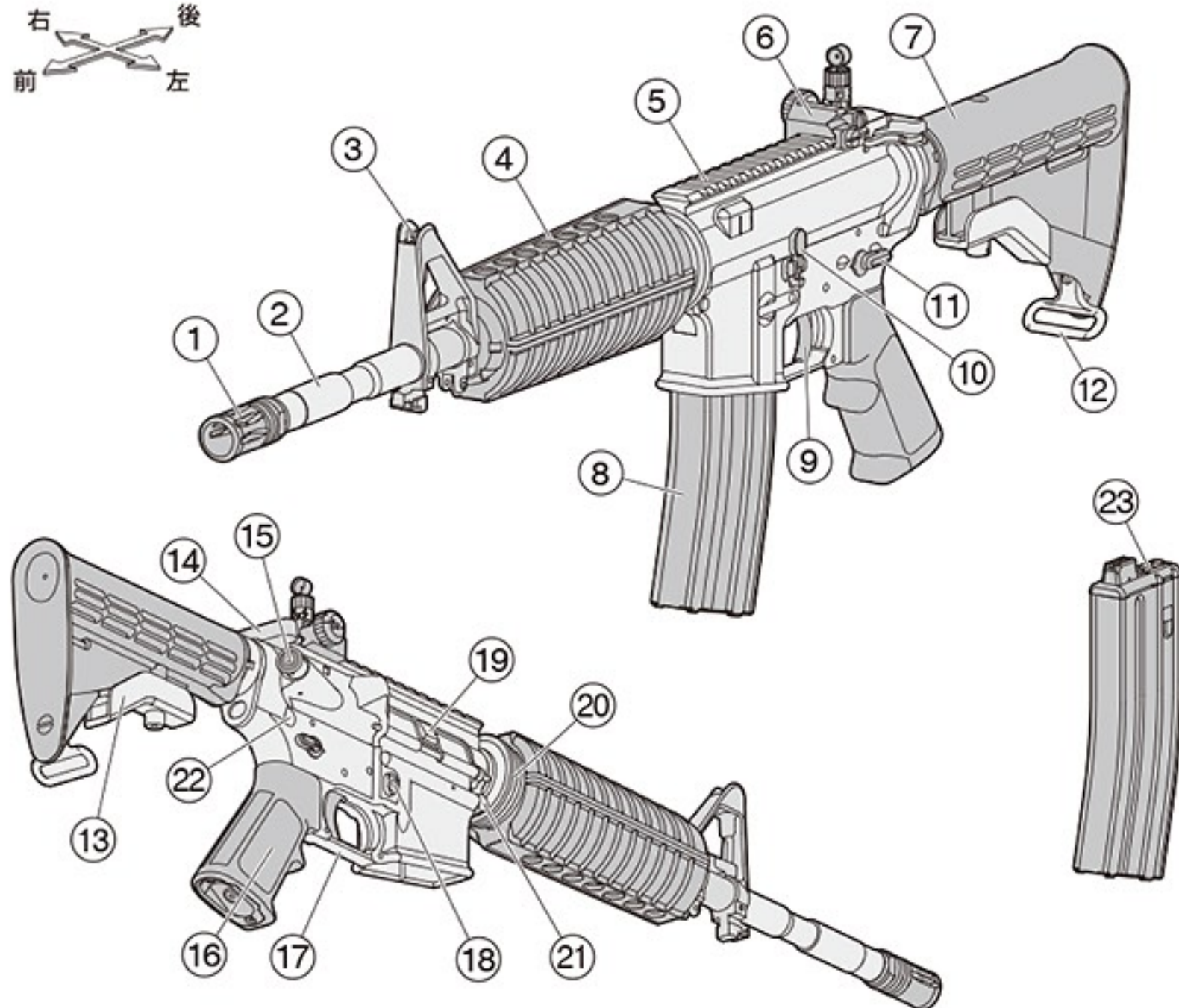
- ・取扱い説明書(本書)・パーツリスト



注意

使用を開始すると、作動部分はもちろん、マウントレイルへのオプション取り付けによってもキズや塗装の傷みが発生します。予めご了承ください。

1-2 各部の名称



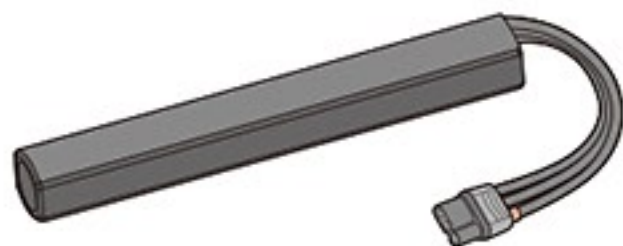
No.	名称	参照先
1	フラッシュハイダー	P.13
2	延長アウター 14.5インチバレル	P.13
3	フロントサイト	P.22
4	ハンドガード	—
5	マウントレイル	P.14
6	リアサイト	P.22
7	エンハンスド・バットストック	P.12
8	マガジン	P.20
9	トリガー	P.25
10	ボルトキャッチ	P.11
11	セレクター	P.10
12	リアスリングスイベル	—
13	ストックリリースレバー	P.12
14	チャージングハンドル	P.11
15	フォアードアシストノブ	P.12
16	グリップ	P.44
17	トリガーガード	P.12
18	マガジンキャッチボタン	P.20
19	ポートカバー	P.11
20	デルタリング	—
21	ピボットピン	P.04
22	テイクダウンピン	P.04
23	マガジンファンクションスイッチ	P.20

1-3 バッテリー及び専用充電器【別売】

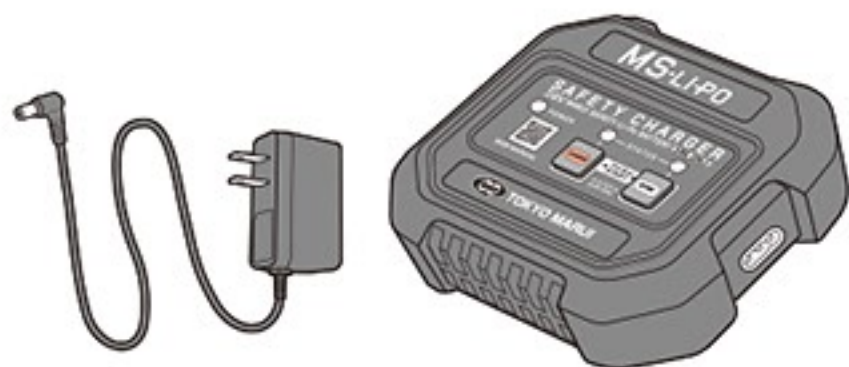


- ・ EVOLT (M4A1)は、MS・Li-Poバッテリー[スティックタイプ]と連動した独自の安全設計を採用しています。そのため、MS・Li-Poバッテリー[スティックタイプ]以外では動作しません。
- ・ 当社指定外のバッテリー(改造を施したものなど)を使用した場合の動作の不具合や内部メカの破損、故障などについては、当社では対応できない場合がございます。ご注意ください。
- ・ バッテリー及び専用充電器は、付属の取り扱い説明書を必ず熟読し、内容をよく理解したうえでご使用ください。誤った使用法により発生した事件、事故、けが、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

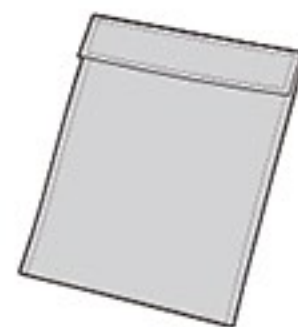
東京マルイ MS・Li-Poバッテリー 7.4V 800mAhスティックタイプ



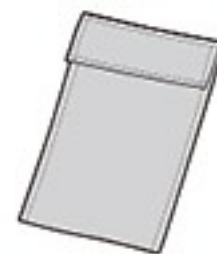
東京マルイ MS・Li-Poセーフティチャージャー



東京マルイ MS・Li-Poセーフティバッグ



●セーフティバッグ大
(外袋)

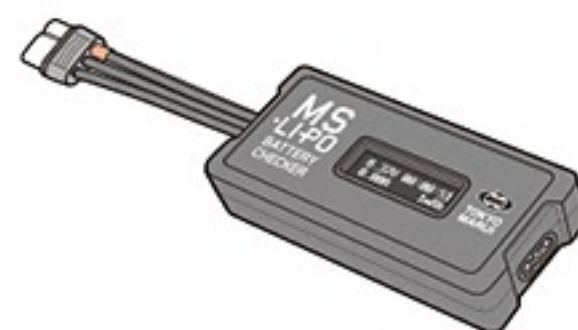


●セーフティバッグ小
(内袋)



●延長ケーブル
(バッテリー充電用)

東京マルイ MS・Li-Poバッテリーチェッカー



※別売製品の店頭価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

1-4 射撃とメンテナンスに必要なもの【別売】

本製品で使用可能なパワーソースやBB弾、ゴーグルは「サブライグズ対応表」でご確認いただけます。
右記二次元コードから、弊社ウェブサイトへアクセスしてご確認ください。

BB弾

東京マルイ指定 0.2 ~ 0.28gBB



注意

BB弾は高温(40℃以上)になると変形します。温度管理は特に注意して適切に行ってください。変形したBB弾を使用すると、故障及び破損の原因になります。詳細は、右記二次元コードから弊社ウェブサイトへアクセスしてご確認ください。



BB弾の保管
取扱いについて



サブライグズ
対応表

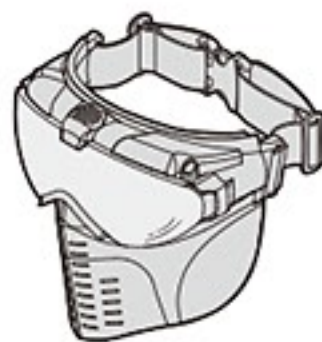
東京マルイシリコンメンテナンススプレー



ゴーグル



●プロゴーグルS

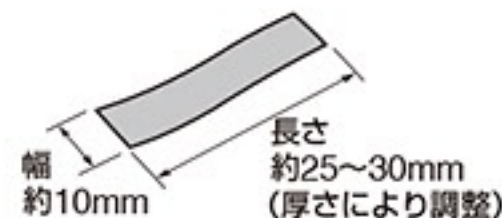


●プロゴーグル・フルフェイス



●プロゴーグルL

綿布

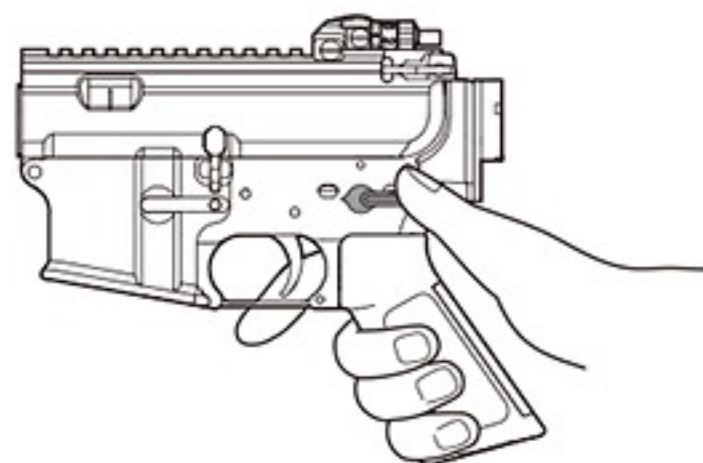


1-5 セレクター・セフティ

重要

セフティ(安全装置)について

セレクターは、グリップから手を離さずに片手でも操作でき、左右どちらからでも操作できます。



注意

- ・セレクターは、正確な位置で止めないと誤作動する恐れがあります。
- ・トリガーを引いたままセレクターを操作しないでください。故障や誤作動の恐れがあり危険です。

セフティ(安全装置)

安全装置：作動(トリガーは引けません)

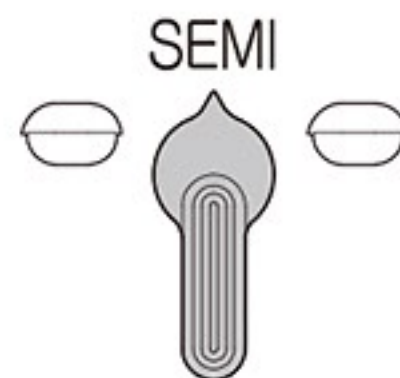
発射時以外は必ず「セフティ」にしてください。
バッテリーを入れる時やメンテナンス時、製品を
保管する時には、保護キャップも忘れずに装着して
ください。



セミオート(単発)

安全装置：解除

トリガーを引くと、1発だけ発射します。



フルオート(連発)

安全装置：解除

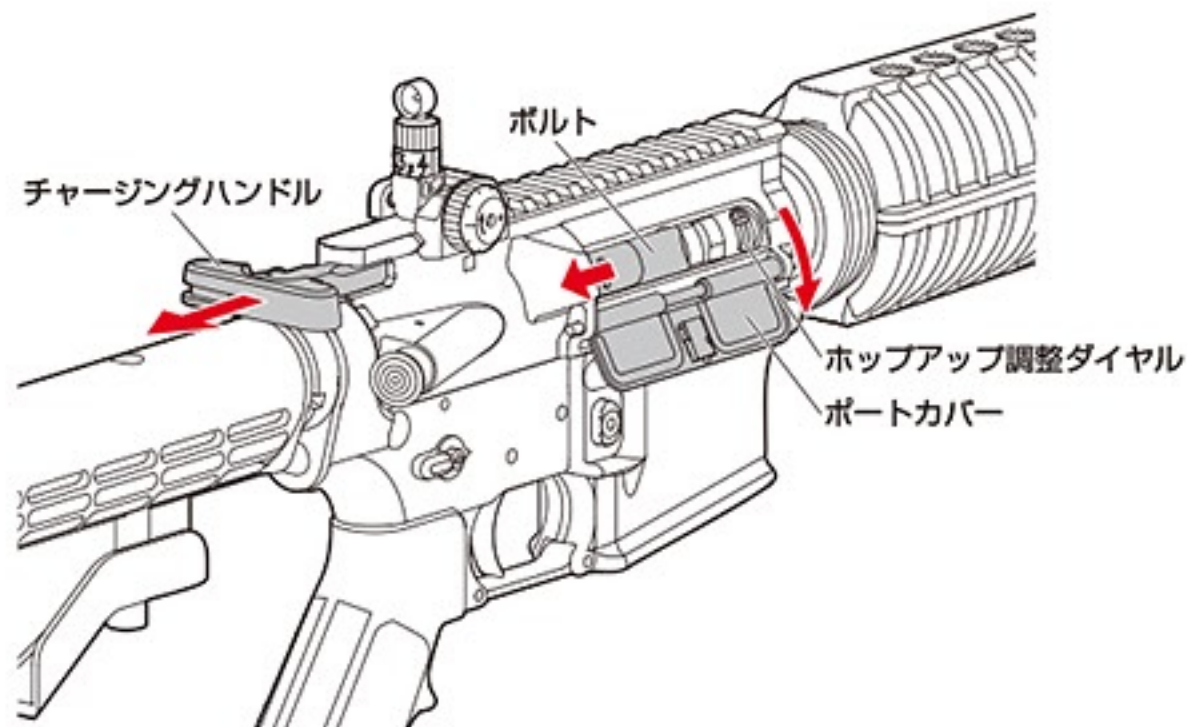
トリガーを引いている間、連続して発射します。



1-6 可動部

チャージングハンドル

チャージングハンドルを引けます。引くとボルトが後退し、ポートカバーが開きます。ホップ調整ダイヤルが現れます。



警告

- ・ポートカバーを押さえた状態でチャージングハンドルを引かないでください。ポートカバーが勢い良く開くため、怪我や故障の原因になります。
- ・ポートに指を入れた状態でチャージングハンドルから手を離さないでください。ボルトが勢い良く閉じるため大変危険です。

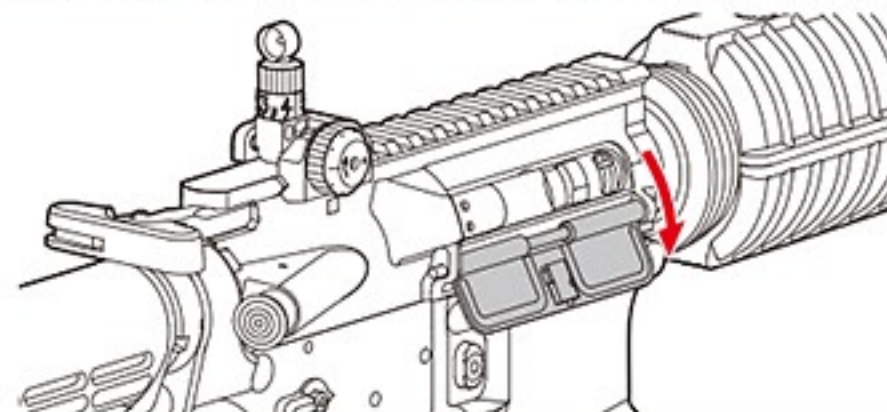


注意

チャージングハンドルを引く際は、必ず最後まで引き切ってください。

ポートカバー

チャージングハンドルと連動して開きます。一度開くと自動的にには閉じません。

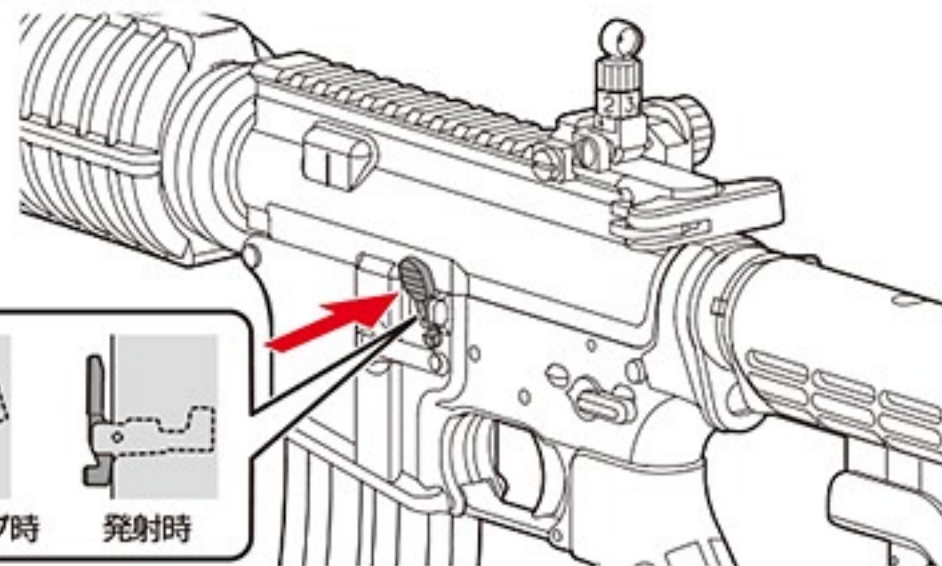


注意

ポートカバーを閉じる場合は、チャージングハンドルが前に戻っている事を確認してから閉じてください。チャージングハンドルが途中で止まっている状態で閉じると故障する恐れがあります。

ボルトキャッチ

オートストップ時に傾きます。BB弾の入ったマガジンが装填されている時に押すと、オートストップが解除されます。チャージングハンドルを引いた状態でボルトキャッチの下部を押すと、ボルトが後退した状態で止まります。

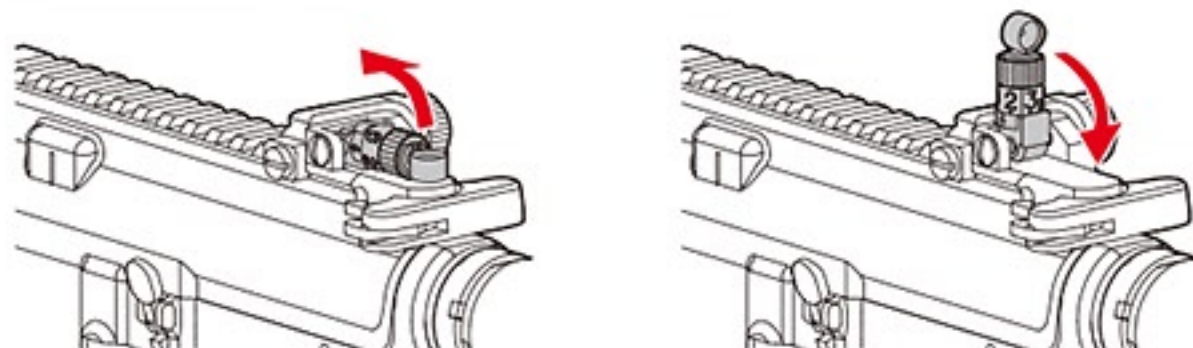


オートストップ時

発射時

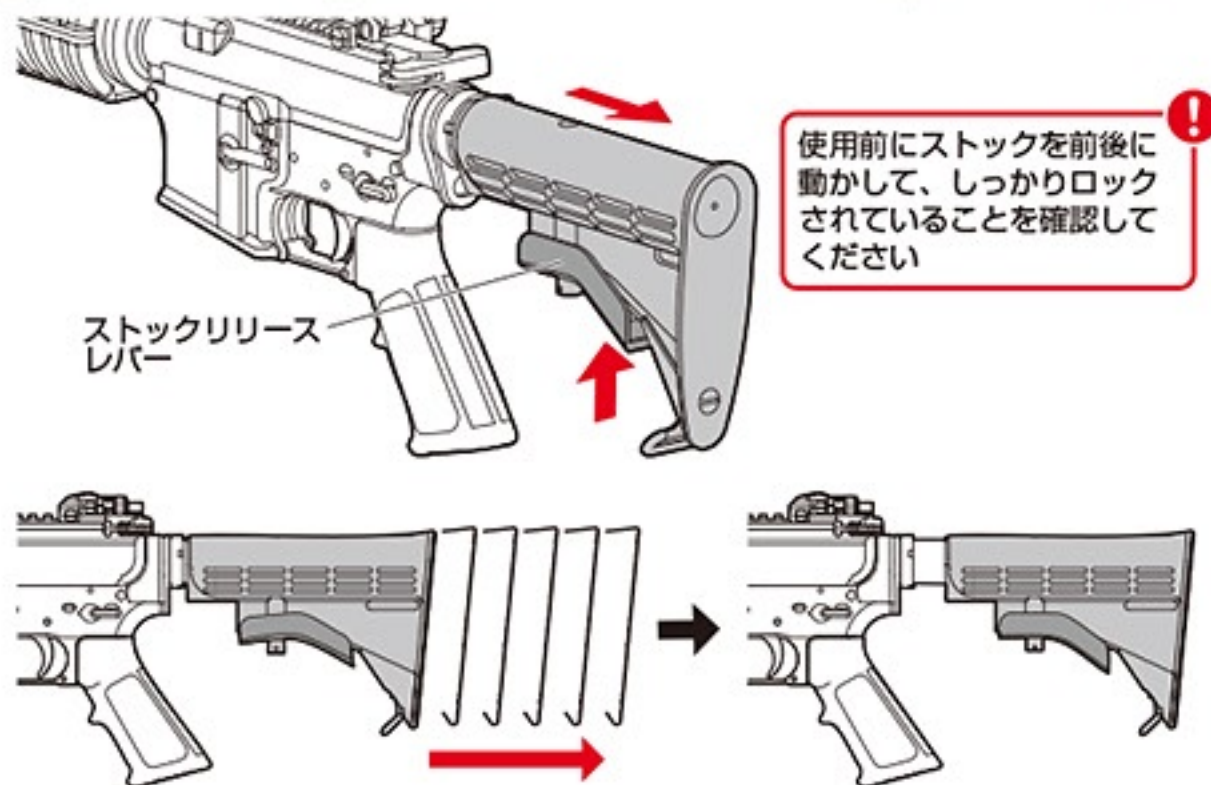
リアサイト

使用するときは、前方へ起こします。
後方に倒すと収納できます。



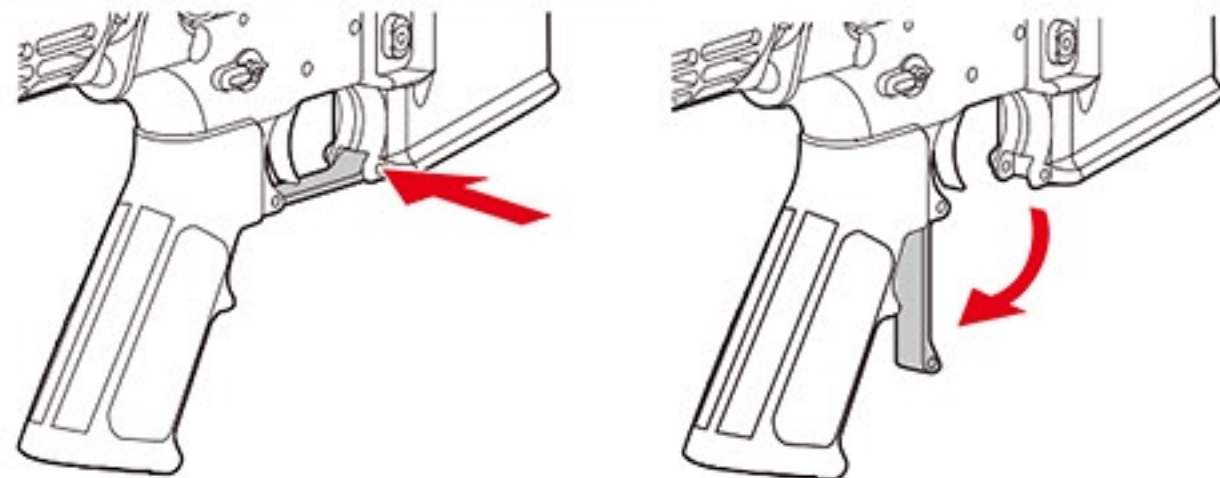
ストック

ストックの位置を調整できます。ストックリリースレバーを押すとロックが解除され、前後位置を6ポジションで調整できます。ストックリリースレバーを離すとロックされます。



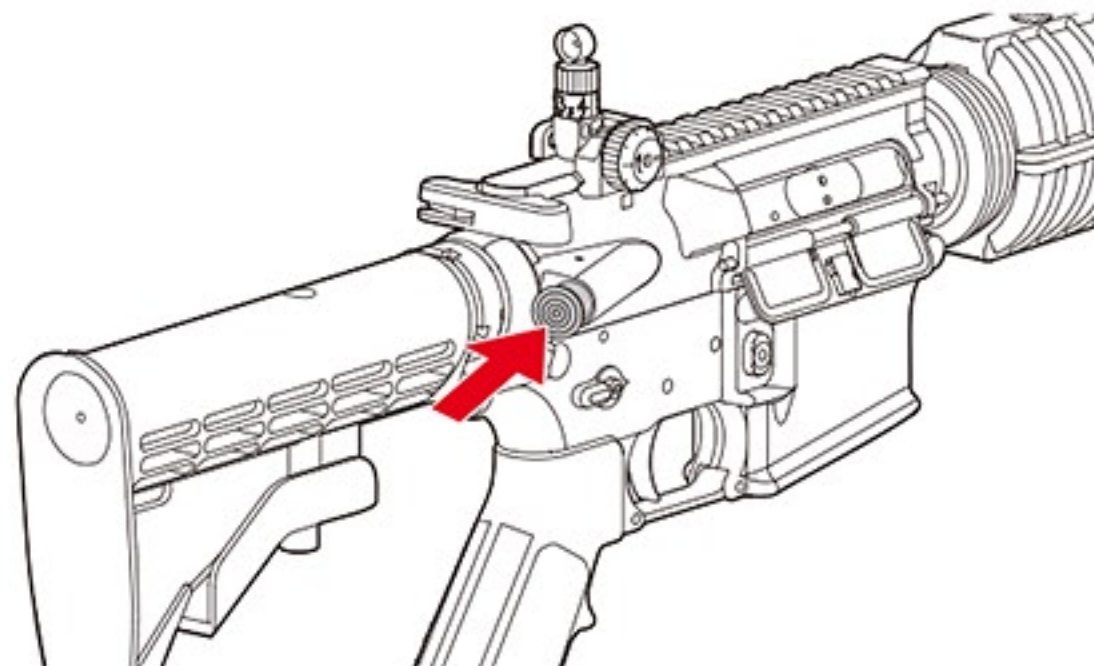
トリガーガード

トリガーガードを開閉できます。図の矢印部をピンなどで押した状態で、トリガーガードを引っばると開きます。冬期グローブ着用時に使用します。



フォアードアシストノブ(ダミー)

フォアードアシストノブが押せます。
フォアードアシストノブは、実銃ではボルトを手動で強制的に閉鎖させるために付けられています。



1-7 フラッシュハイダー及び延長アウターバレルの交換

フラッシュハイダーの脱着

- 1 フラッシュハイダーを時計回りに回して、ワッシャーとOリングごと取り外す

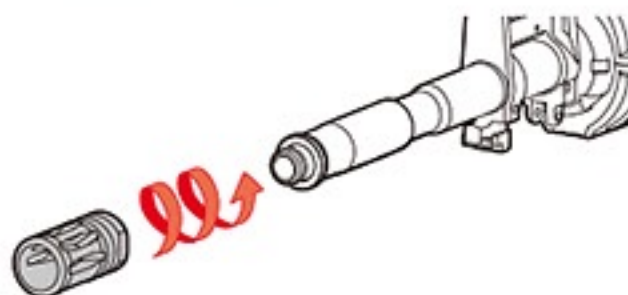


- 2 Oリングとワッシャーを取り付ける

ワッシャーはOリングに被せるようにして取り付けてください。

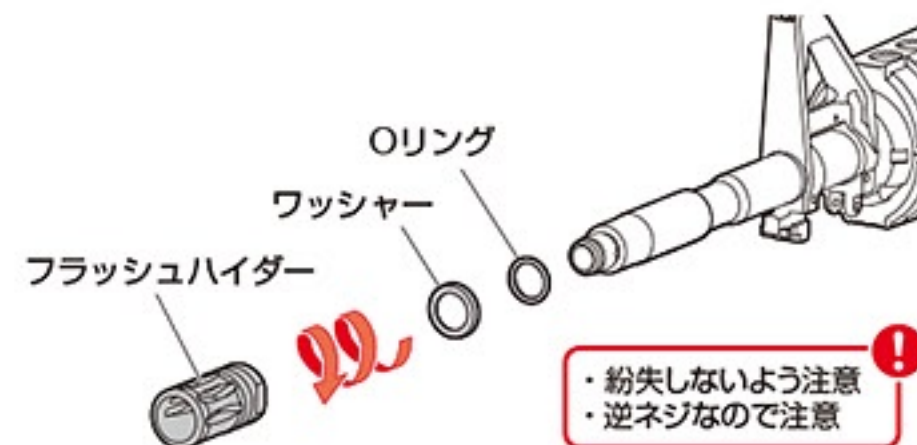


- 3 フラッシュハイダーを反時計回りに回して取り付ける

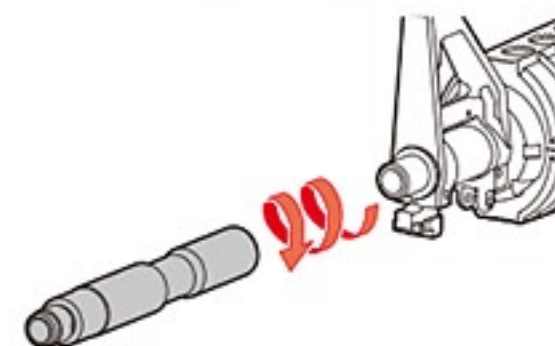


延長アウターバレルの交換

- 1 フラッシュハイダーを取り外す



- 2 延長アウター 14.5インチバレルを時計方向に回して取り外す

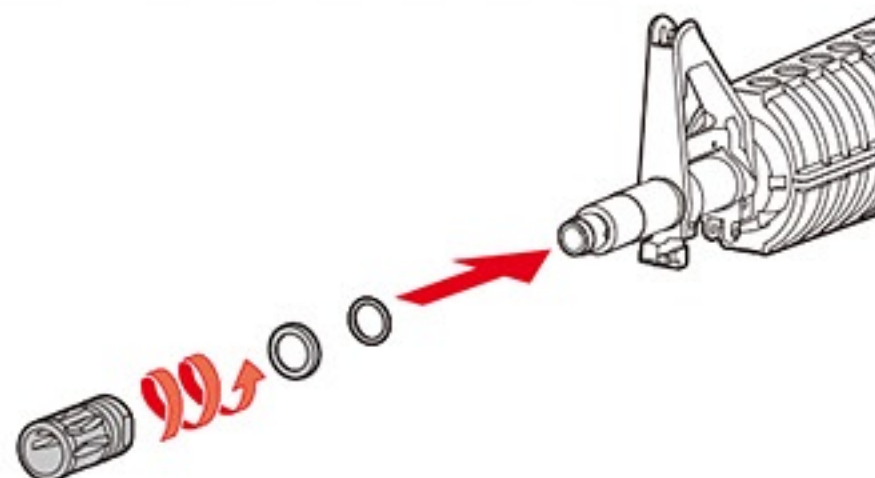


- 3 交換用の延長アウター 11.5インチバレルを反時計回りに回して取り付ける



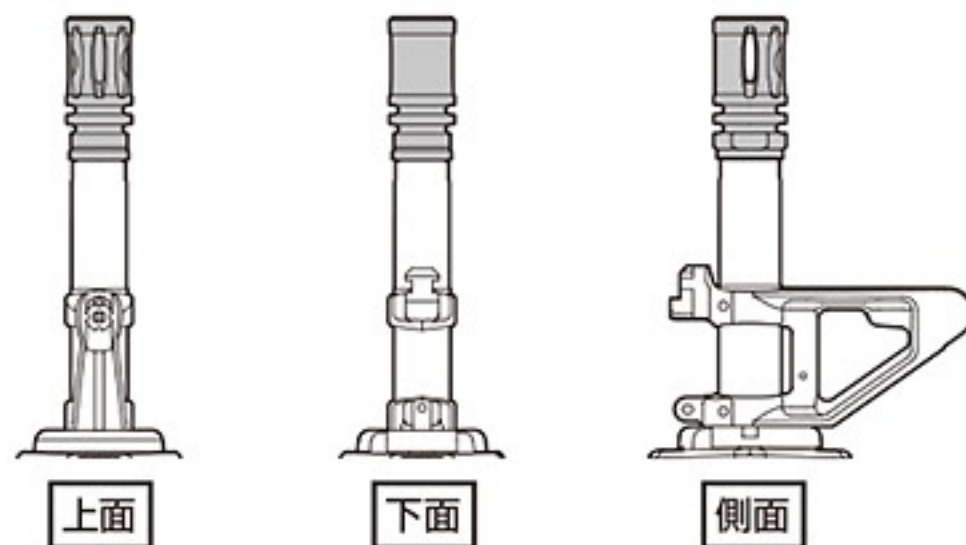
- 4 ①Oリング(太または細)とワッシャーを取り付ける
②フラッシュハイダーを反時計回りに回して取り付ける

ワッシャーはOリングに被せるようにして取り付けてください。



- 5 フラッシュハイダーの位置を定位置に調整する

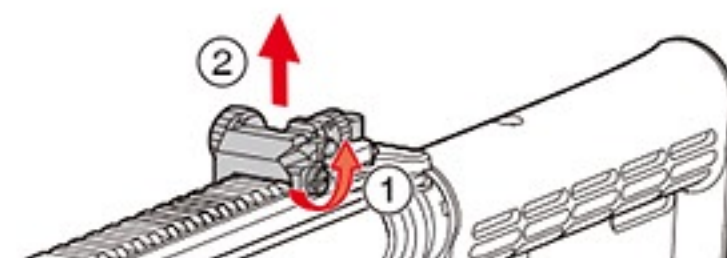
下図の定位置に調整してください。定位置に固定できない場合は、付属のOリングの種類を変更し再度調整してください。



1-8 サイトの脱着及びオプションパーツ

サイトの脱着

- 1 ①リアサイト基部のネジをマイナスドライバー等で緩める
②リアサイトを取り外す



- 2 取り外し時と逆の手順で取り付ける

オプションパーツ【別売】

・ MTD



・ ハイマウント



※マイクロ
プロサイト
専用

・ マイクロプロサイト



・ ミドルマウント



※マイクロ
プロサイト
専用

※別売製品の店頭価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

Chapter 2

発射の準備

2 発射の準備

2-1 バッテリーのセット



警告

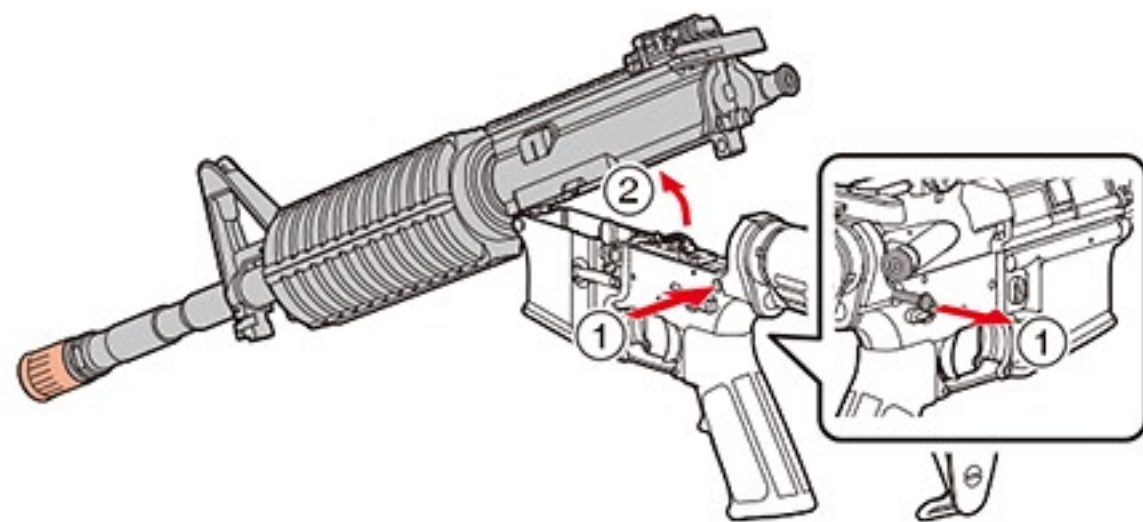
作業前に必ず以下を確認してください。
また、作業中は絶対にトリガーに指をかけないでください。

- ・ 保護キャップを装着している
- ・ セレクターを「セフティ」にしている
- ・ マガジンを抜いている
- ・ 本体やバッテリーのコードに銅線の露出が無い
- ※ 銅線の露出がある場合は使用せず、当社アフターサービスへお問い合わせください。

バッテリーのセット

- 1 ① テイクダウンピンをフレーム左側から押し込み、右側から引き出す
② アッパーフレームを持ち上げて開く

テイクダウンピンは外れません。完全に止まるところまで引き出してください。
アッパーフレームはゆっくりと持ち上げ、フレーム上下共に手をはなさないでください。

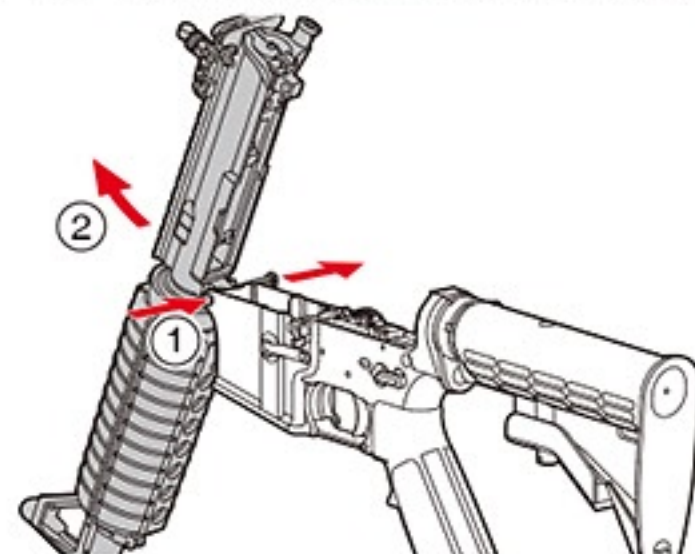


注意

必ずマガジンを抜いた状態で作業してください。マガジンをセットしたままアッパーフレームを開くと、マガジンが破損する恐れがあります。

- 2 ① ピボットピンをフレーム左側から押し込み、右側から引き出す
② アッパーフレームを取り外す

ピボットピンは外れません。完全に止まるところまで引き出してください。
ピボットピンはアッパーフレームが開ききった状態だと押し込みやすくなります。



- 3 ① バッファチューブからコネクタを引き出す
② バッテリーを接続する

コネクタには向きがあります。下図のように接続してください。
接続しにくい場合は、逆向きに接続している可能性があります。コネクタの形状を確認してください。

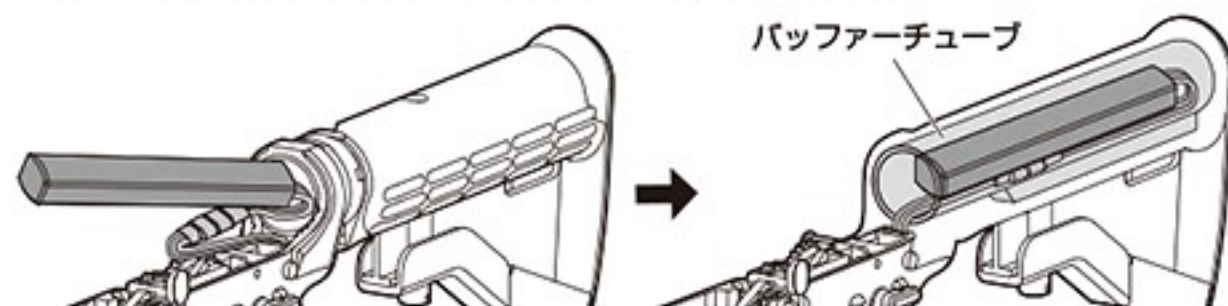


警告

テイクダウン(分解)した状態で作動させないでください。
ギアが回転し、ケガをする恐れがあります。

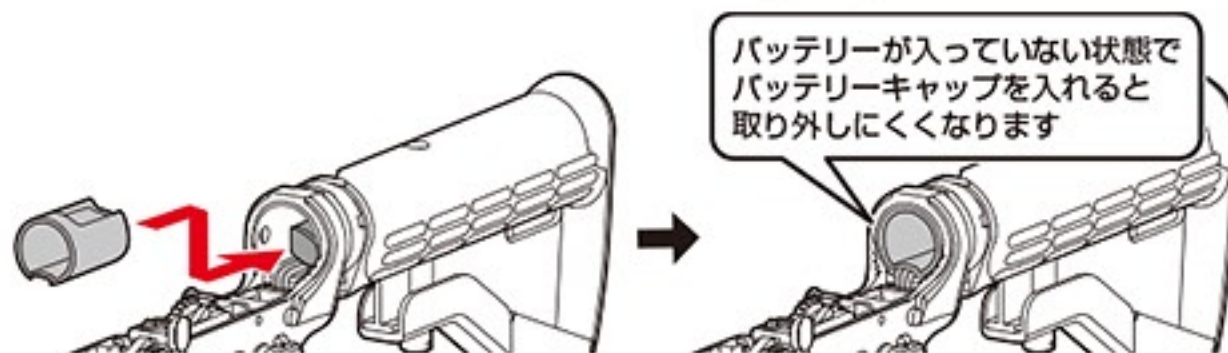
4 バッテリーをバッファチューブに収納する

コードが出ている方をストック側にして、図のように収納してください。



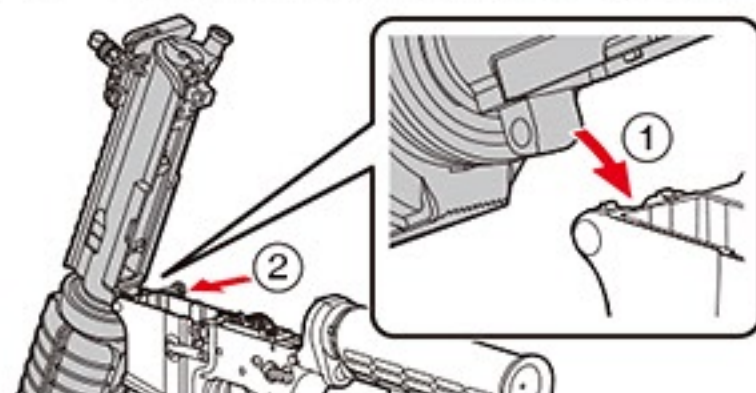
5 バッテリーキャップを装着する

バッテリーキャップを押し込み、バッテリーとコードを完全に奥へ収納してください。



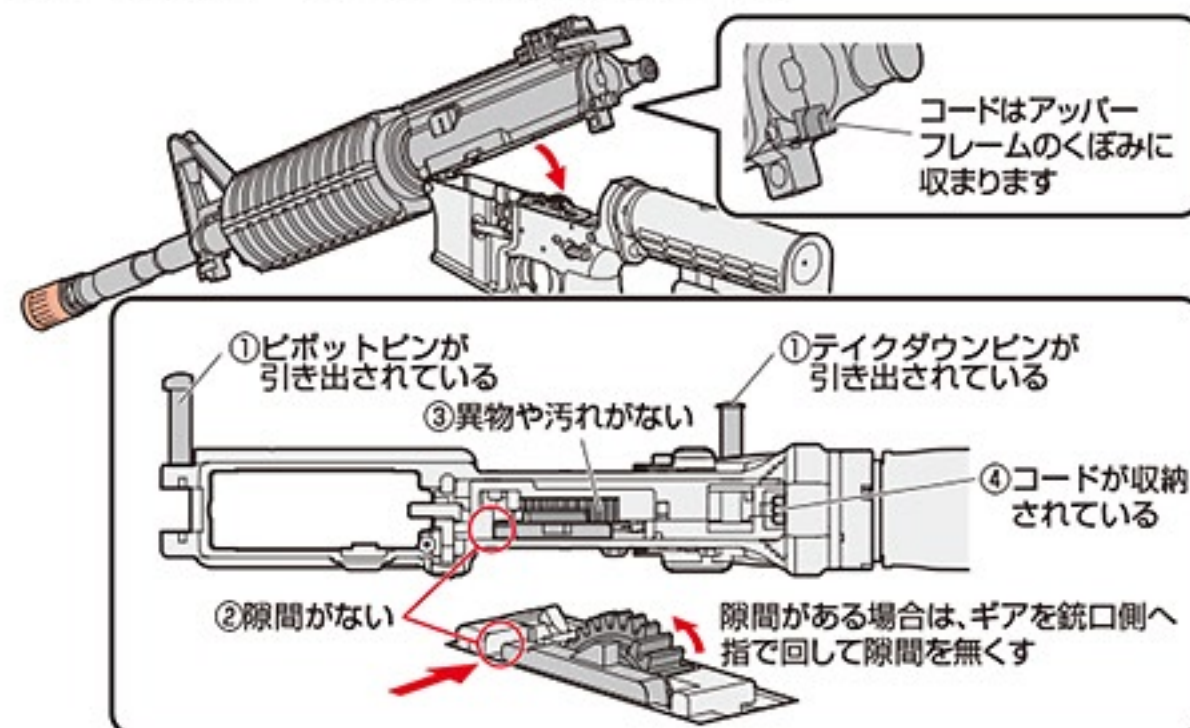
6 ①アッパーフレームの穴とロアフレームのピボットピンの穴の位置を合わせる ②ピボットピンをフレーム右側から押し込む

ピボットピンはアッパーフレームが開ききった状態だと押し込みやすくなります。



7 以下の①～④を確認してから、アッパーフレームを下げて閉じる

- ①ピボットピンとテイクダウンピンが完全に止まるまで引き出されている
- ②タペットプレートと本体の間に隙間がない
- ③ギアに異物や汚れがない
- ④コードがバッファチューブへ完全に収納されている



⚠ 注意 アッパーフレームは無理に閉じないでください。ギアの破損やコードの断線の恐れがあります。

8 テイクダウンピンをフレーム右側から押し込む

⚠ 注意 テイクダウンピンは完全に止まるまで押し込んでください。完全に押し込まれていない状態で作動させると、内部メカが破損します。

バッテリーの取り外し

セレクターを「セフティ」にし保護キャップを装着して、セット時と逆の手順で取り外してください。

2-2 BB弾の装填



警告

必ず東京マルイ電動ガン対応0.2g ~ 0.28gBB弾をご使用ください。他社製BB弾、バリや突起のある粗悪なBB弾等を使用して発生した事故や故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。



注意

一度使用したBB弾や汚れたBB弾は絶対に使用しないでください。ホップの不良や弾づまり、内部メカの破損の原因になります。

チャージャーでの装填

1 チャージャーにアダプターを取り付ける

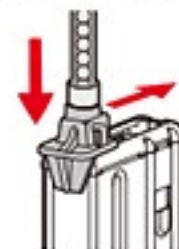


2 チャージャーにBB弾を入れる



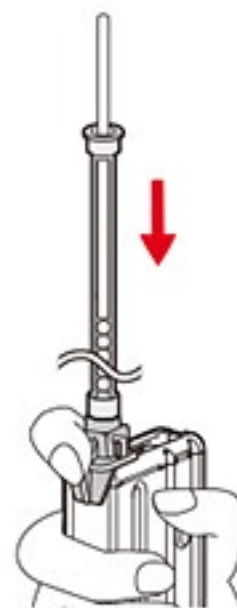
3 アダプターを取り付けたチャージャーをマガジンに押さえつける

マガジン後ろ側へスライドさせながら押さえつけてください。



4 チャージャーをマガジンに押さえつけながら、チャージングロッドでBB弾をマガジンに押し込む

BB弾が入りづらい場合は、チャージャーを前後に振ってマガジンとの角度を変えてみてください。



注意

マガジンの装弾数は81発です。それ以上は無理に装填しないでください。81発装填する場合、付属のチャージャーでは一度に装填できないため、2回作業してください。

5 チャージャーをマガジンから取り外す

マガジン前側へスライドさせながら取り外してください。

BBローダー【別売】での装填 ※BBローダーの説明書も参照してください

1 BBローダーにBB弾を入れる

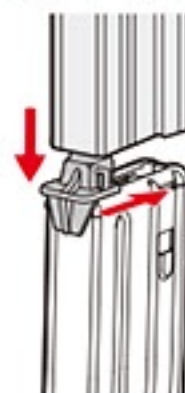
2 BBローダーにアダプターを取り付ける

図の向きに取り付けてください。



3 BBローダーをマガジンに押さえつける

マガジン後ろ側へスライドさせながら押さえつけてください。



4 BBローダーを押さえつけたまま、BB弾をマガジンに装填する

⚠ 注意 マガジンの装弾数は81発です。それ以上は無理に装填しないでください。

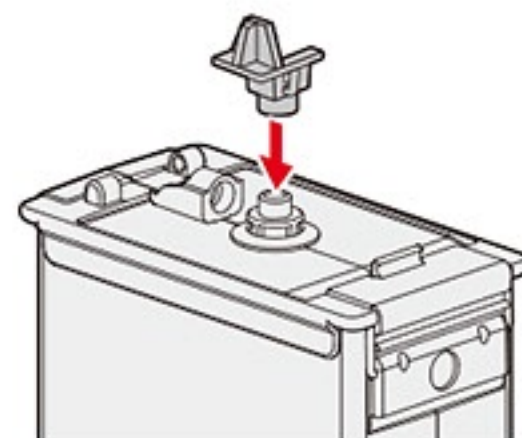
5 BBローダーをマガジンから取り外す

マガジン前側へスライドさせながら取り外してください。

BBオートローダー【別売】での装填 ※BBオートローダーの説明書も参照してください

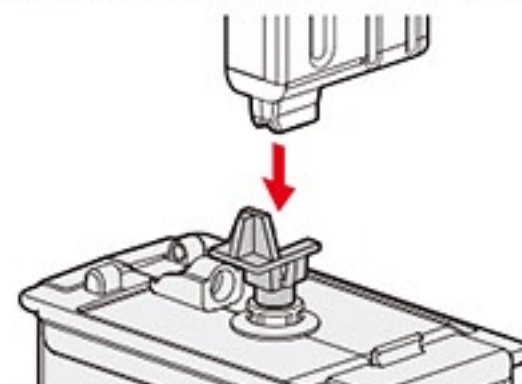
1 BBオートローダーにBB弾を入れる

2 BBオートローダーにアダプターを取り付ける



3 給弾が終了するまで、マガジンをBBオートローダーに押さえつける

給弾が終了すると、マガジンが少し浮き上がり、BBオートローダーの動作が停止します。



⚠ 注意 給弾が停止したら、それ以上押さえつけないでください。
無理に押さえつけると、BBオートローダーが破損する恐れがあります。

4 マガジンをBBオートローダーから取り外す

2-3 マガジンの脱着

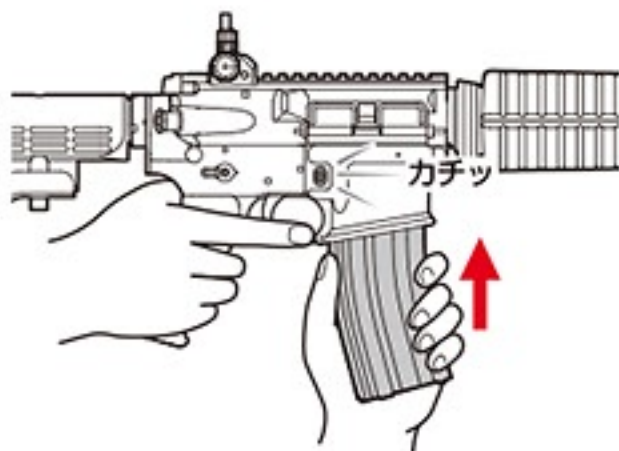
本製品は、マガジンがセットされていない場合、トリガーを引いても基本的には動作しません。ただし、以下のような場合は動作するため、必ずセクターは発射直前まで「セフティ」にしてください。

- ・動作確認モードで動作中、かつ以下の①と②のままの状態
 - ① ボルトキャッチが掛かった後、マガジンがセットされていない状態でボルトキャッチを押して、オートストップを解除した場合
 - ② マガジンファンクションスイッチがOFFのマガジンをセットした後、チャージングハンドルを引き、マガジンを抜いた場合
- ・マガジンファンクションスイッチがOFFのマガジンをセットした状態で空撃ち後、マガジンを抜いた状態(1発のみ動作)

⚠ 警告 トリガーには発射時以外指をかけないでください。

本体へのセット

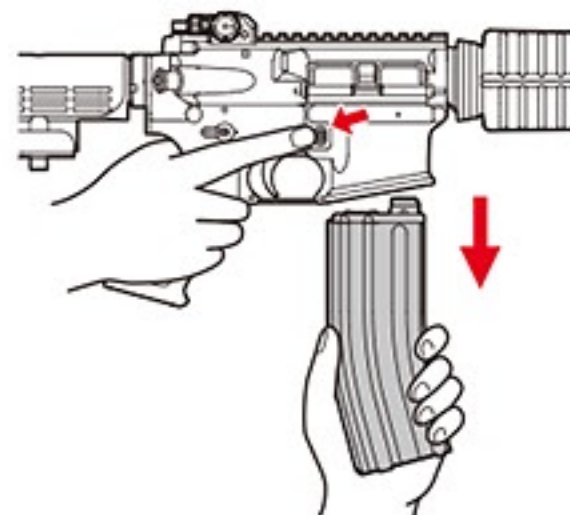
マガジンを下からセットします。
カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。



⚠ 警告 トリガーには発射時以外指をかけないでください。

本体からの取り外し

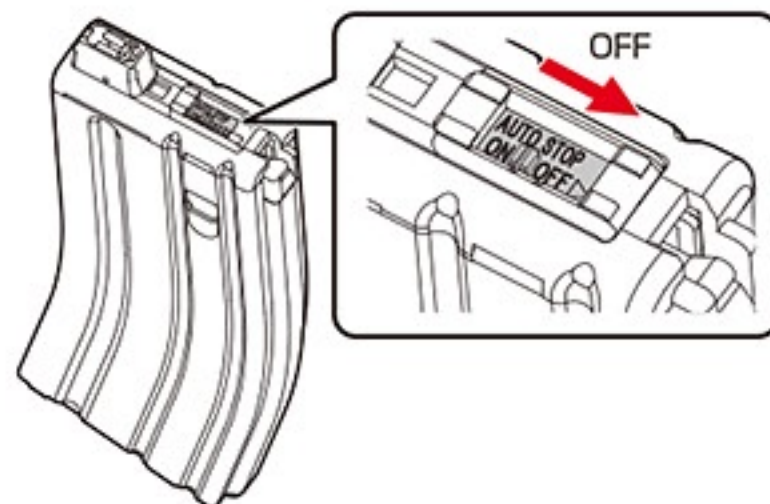
マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを抜きます。



⚠ 注意 マガジンが落ちる場合がありますので、手で押さえてください。

マガジンファンクションスイッチ

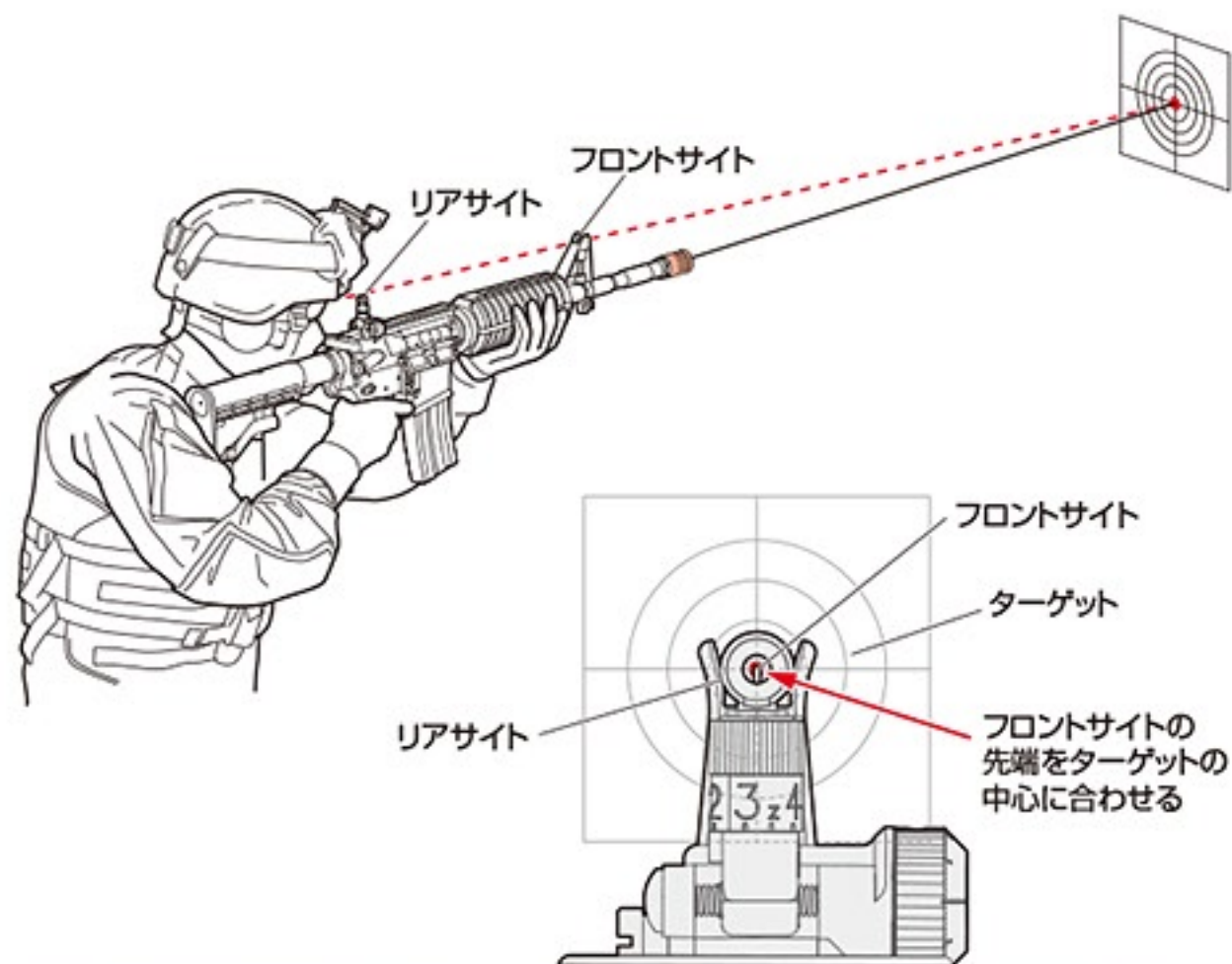
OFFにすると、オートストップとボルトキャッチが掛からなくなります。



2-4 正しいサイトピクチャーと射撃姿勢

照準の合わせ方

リアサイトの小穴にフロントサイトを図のように重ね、フロントサイトの先端がターゲットの中心と重なるようにして照準を合わせます。



照準後、複数発BB弾を発射して平均を取ります。着弾点がターゲットの中心からズレている場合は、サイトを調整してください。

☐☐➡ P.22 「2-5 フロントサイトの調整」

☐☐➡ P.22 「2-6 リアサイトの調整」

ターゲットまでの距離が近いと狙点よりも下に着弾します。

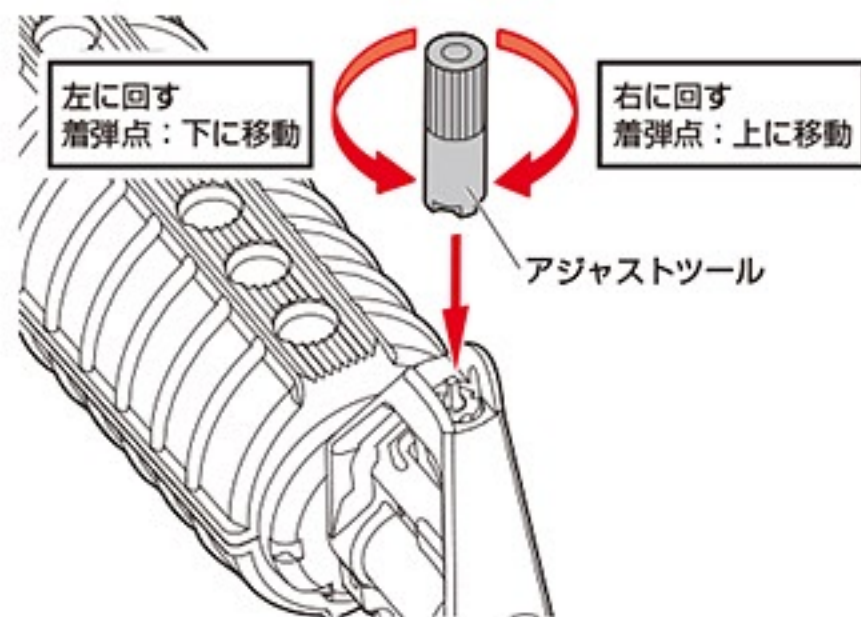
正しい銃の構え方

ストックバットを肩の関節のやや内側にあて、ストックに頬を乗せます。
左図のように照準を合わせてターゲットの中心を狙います。

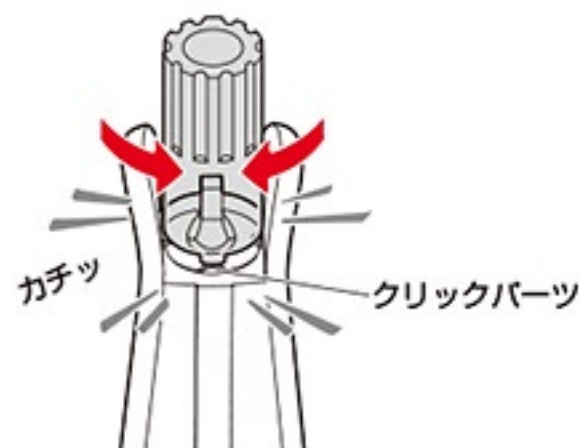


2-5 フロントサイトの調整

アジャストツールをフロントサイトにかぶせて回すと、着弾点の上下を調整できます。



クリック機能があります。音がした所で止めてください。ただし、締めすぎると動かなくなります。



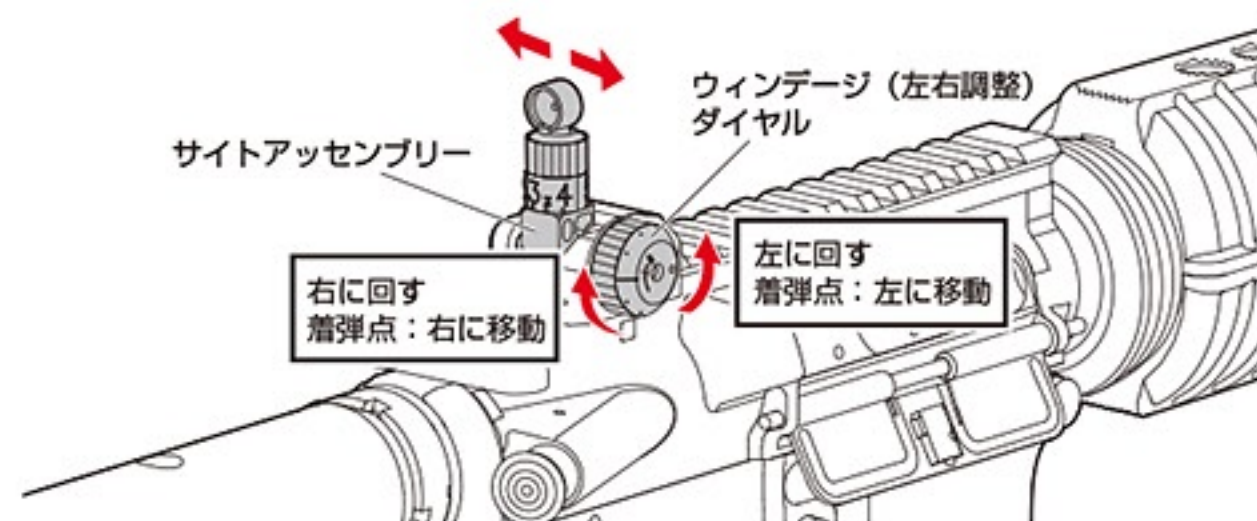
注意

- ・アジャストツールは紛失しないように注意してください。
- ・調整範囲には限界があるため、無理に回し過ぎないでください。右にきつく回し過ぎると破損の恐れがあり、左に回し過ぎるとフロントサイトが外れます。

2-6 リアサイトの調整

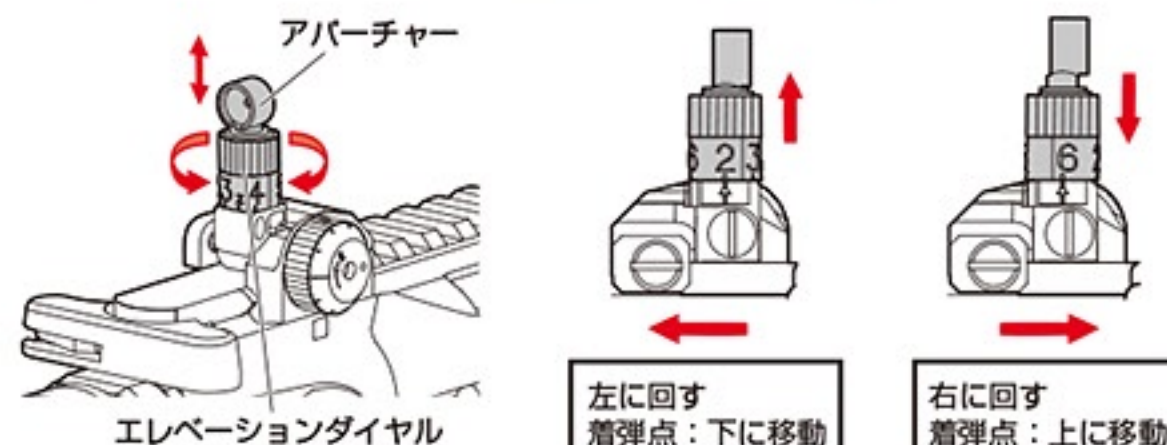
左右のウィンテージ調整

ウィンテージダイヤルを回してサイトアッセンブリを左右に動かし、着弾点の左右を調整できます。



上下のエレベーション調整

エレベーションダイヤルを回してアバーチャーを上下に動かし、着弾点の上下を調整できます。



Chapter 3

発射

3 発射

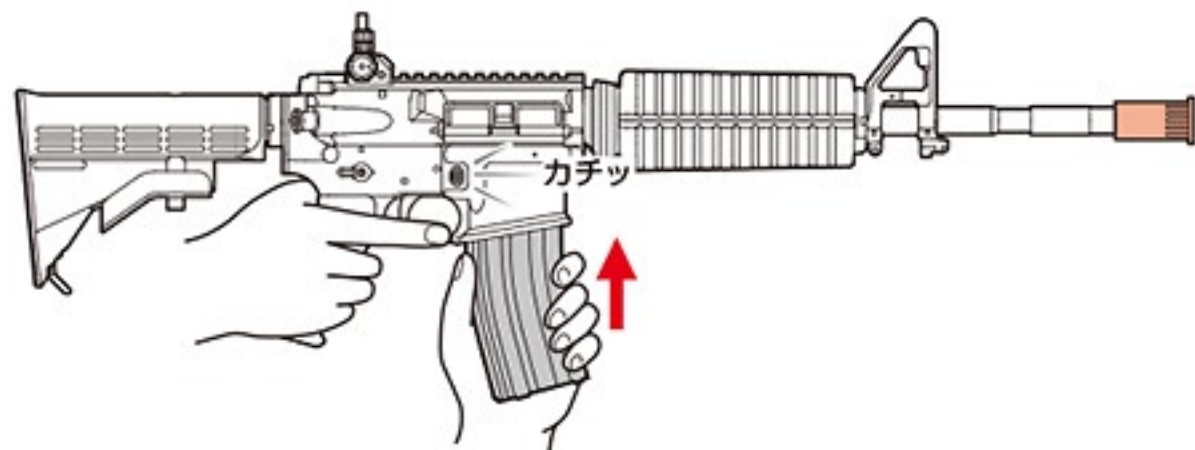
3-1 発射する

1 マガジンをセットする

発射の直前で初めて、BB弾を入れたマガジンを本体にセットしてください。

□□⇒ P.18 「2-2 BB弾の装填」

□□⇒ P.20 「2-3 マガジンの脱着」

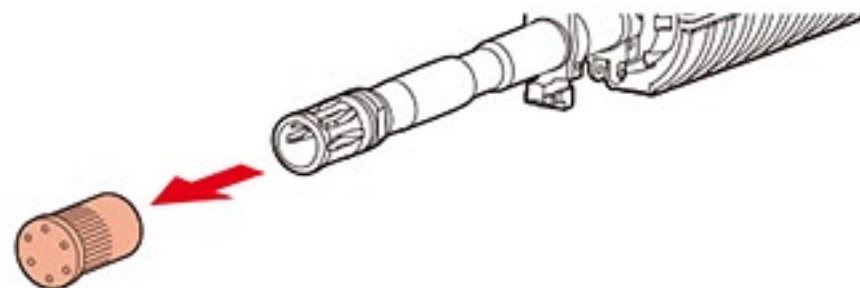


2 チャージングハンドルを引いて、ポートカバーを開く

バッテリー接続後の初めての動作時はアンロード(弾が入っていない)状態です。



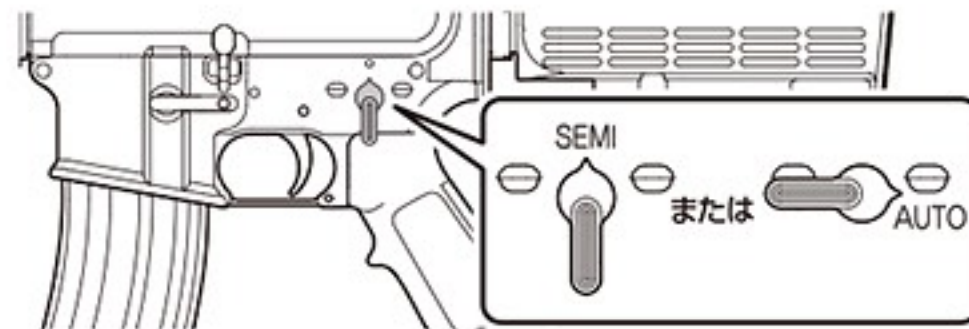
3 保護キャップを外す



警告 万一の暴発を防ぐと共に防塵のため、発射を行う時以外は必ず銃口に保護キャップを装着してください。

注意 保護キャップを装着したまま発射しないでください。

4 セレクターを「セミオート」または「フルオート」にする

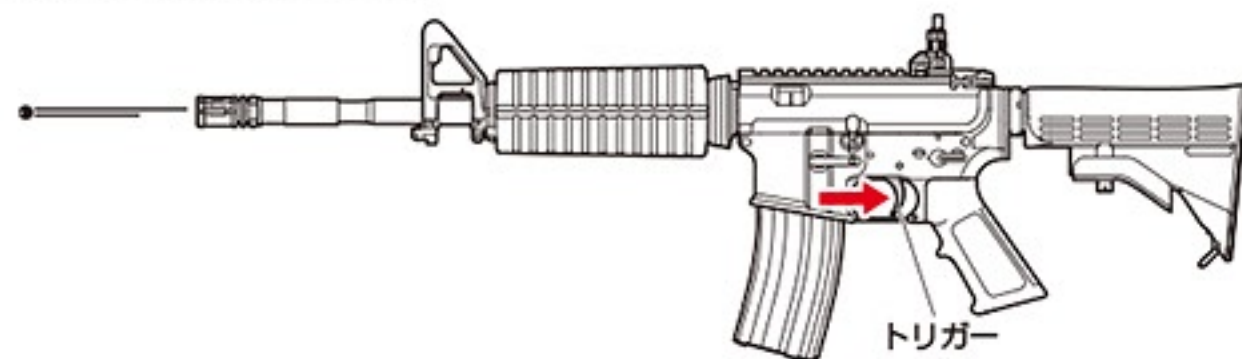


警告 射撃を始める前に必ずお読みください。

- ・人や動物には、絶対に銃口を向けない。
- ・人や車が横切る場所、ガラス等が多い危険な場所では発射しない。
- ・発射をする人はもちろん周囲の人も、必ずゴーグル等の目の保護具を着用する。

5 トリガーを引く

銃口からBB弾が発射されます。

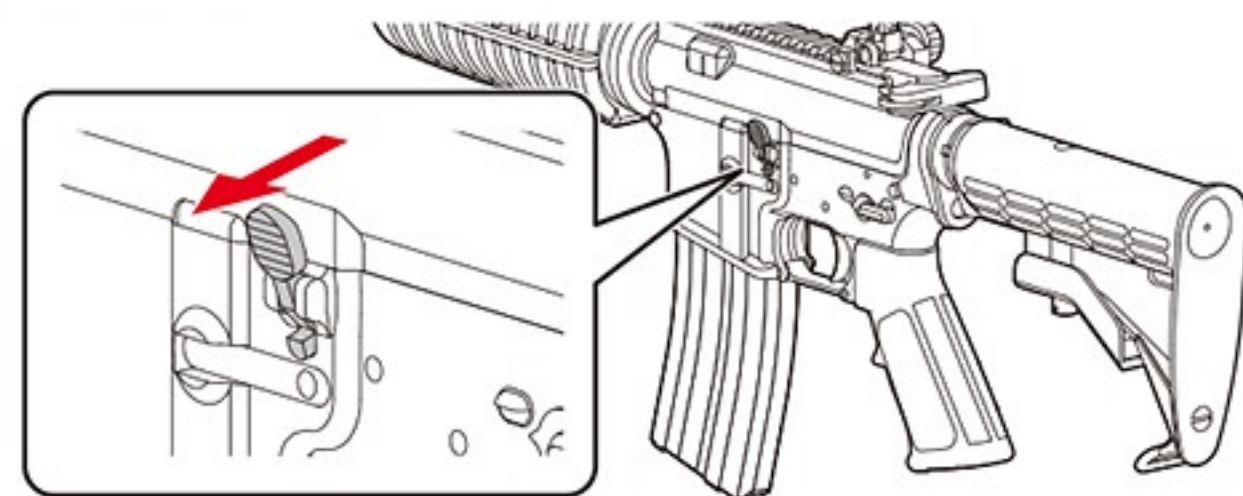


警告

- ・発射の直前にセフティを解除して、トリガーを引いてください。
- ・周囲の安全を確認し、発射を行う時のみトリガーに指をかけるようにしてください。不用意にトリガーを引くと非常に危険です。

全弾を撃ち終わるとオートストップが掛かり、ボルトキャッチが傾きます。

☐☐➡ P.26 「3-2 オートストップ機構」



6 セレクターを「セフティ」にする



発射後の操作は以下をご覧ください。

☐☐➡ P.27 「3-3 射撃を続ける」

☐☐➡ P.28 「3-4 発射を終了する」



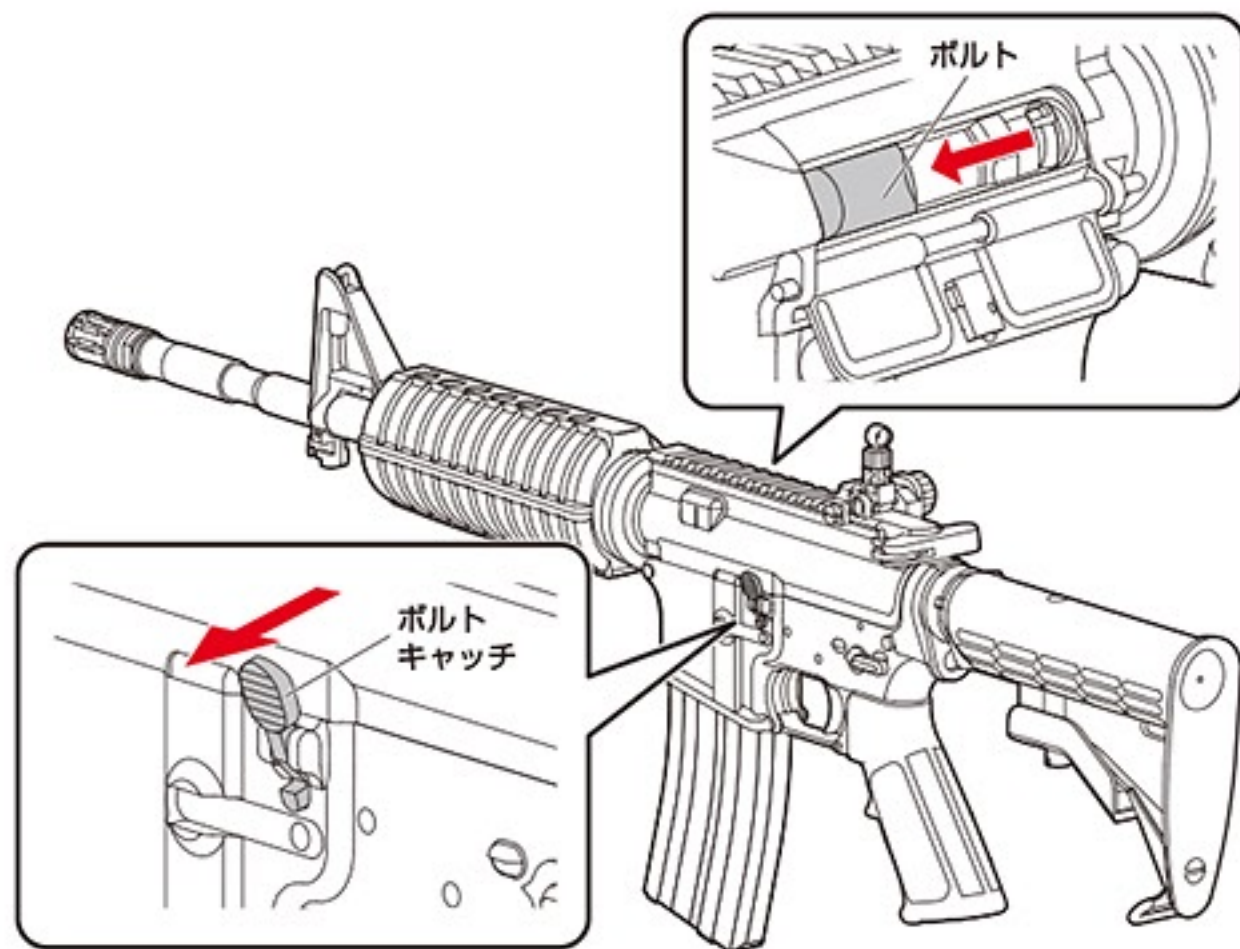
注意

- ・発射を始めてしばらくの間、モーター部から多少臭いがしますが、異常ではありません。
- ・チャンバー内にゴミやホコリ等が絶対に入らないよう注意してください。弾詰まり等の故障の原因となります。
- ・BB弾がつまった時は、直ちに発射をやめてください。BB弾がつまった状態で発射し続けると、内部メカが破損します。

3-2 オートストップ機構

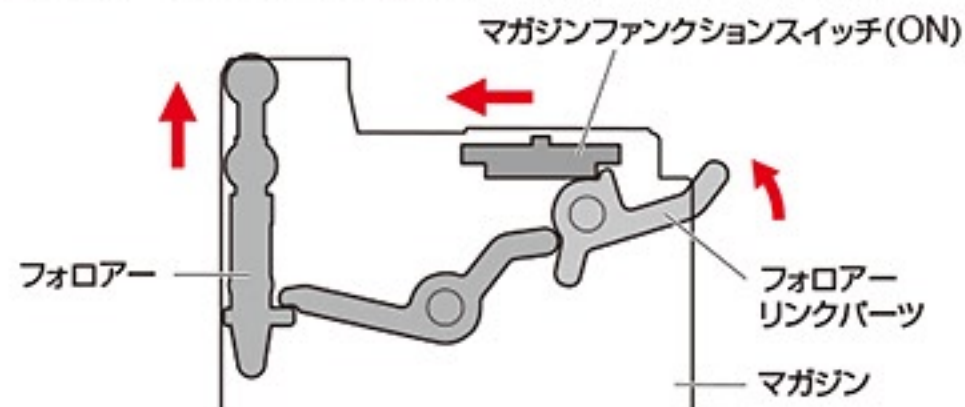
本製品には実銃同様に、マガジンに装填されているBB弾を撃ち終えると、ボルトキャッチが掛かってトリガーを引いても発射できないオートストップ機構が搭載されています。ただし、マガジンファンクションスイッチがOFFの場合は作動しません。

オートストップ機構作動時、外観からはボルトキャッチが図のように傾き、ボルトがホールドオープンになる事によって判別できます。



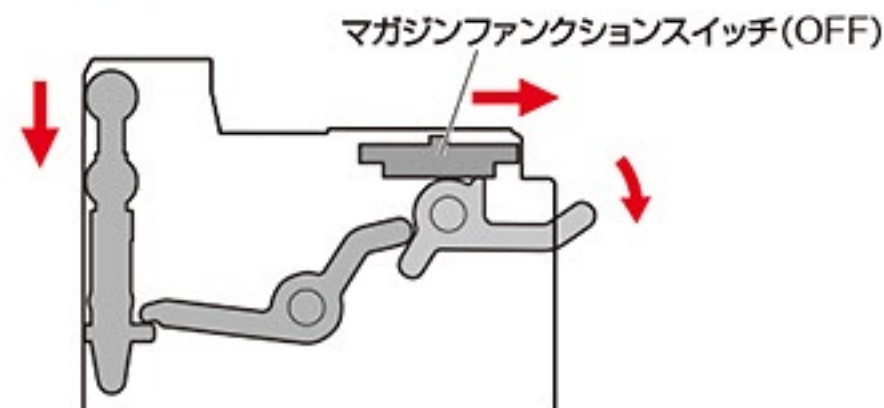
⇒ マガジンファンクションスイッチがONのとき

最終弾発射後、フォロアーリンクパーツが押し上げられ、オートストップします。



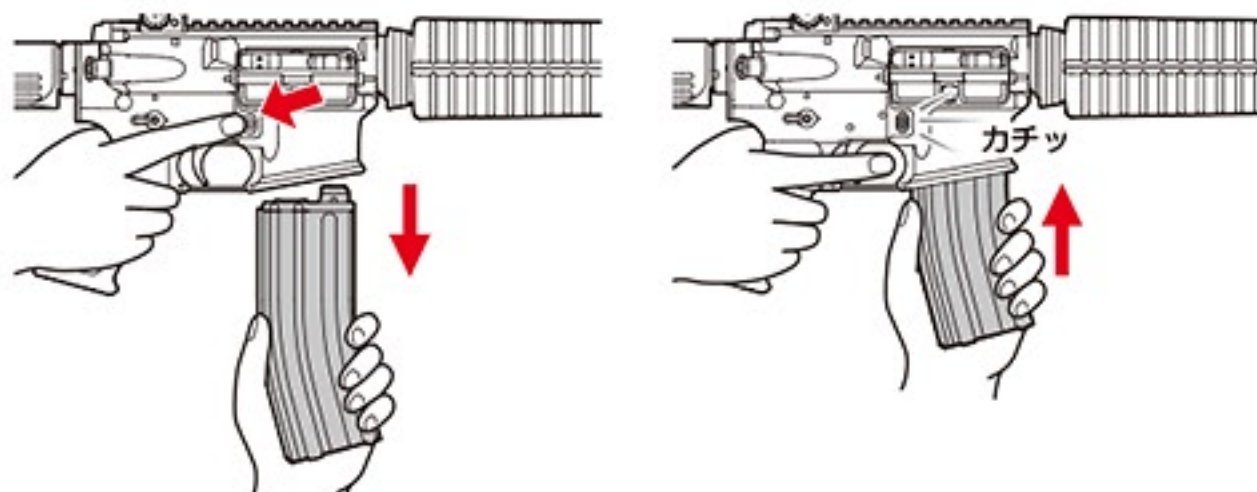
⇒ マガジンファンクションスイッチがOFFのとき

オートストップせず、空撃ちできます。



3-3 射撃を続ける

1 マガジンを交換する

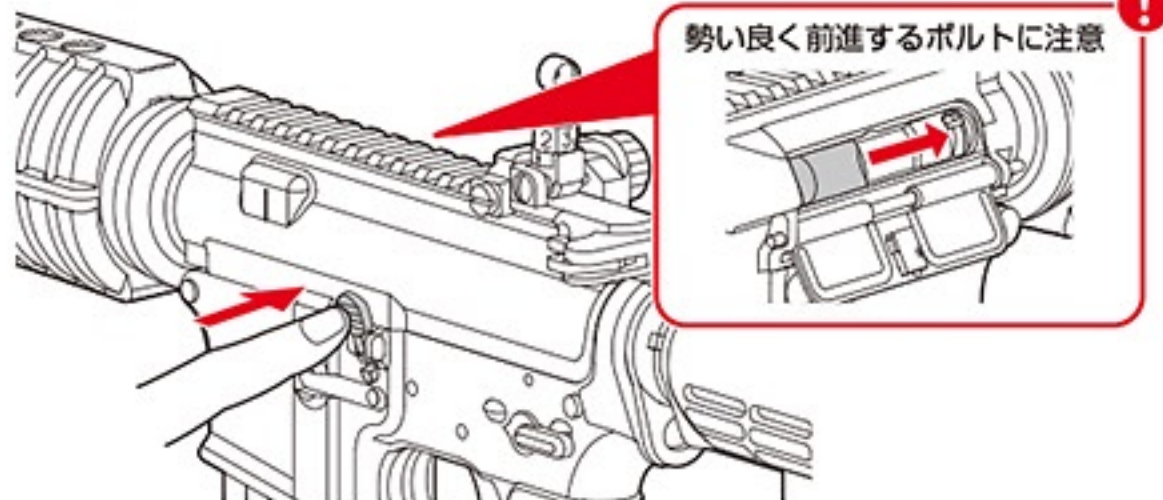


警告

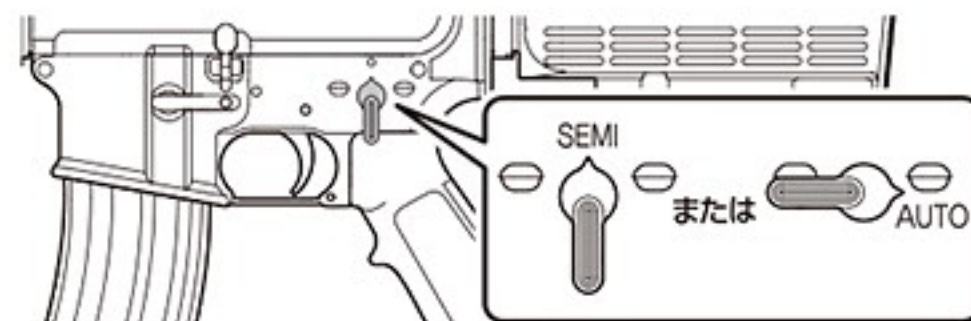
- ・ マガジンを交換する時は、セレクターを「セフティ」にしてください。
- ・ マガジンが落ちる場合がありますので、手で押さえてください。

2 ボルトキャッチを押して、オートストップを解除する

または、チャージングハンドルを引くことでもオートストップを解除できます。

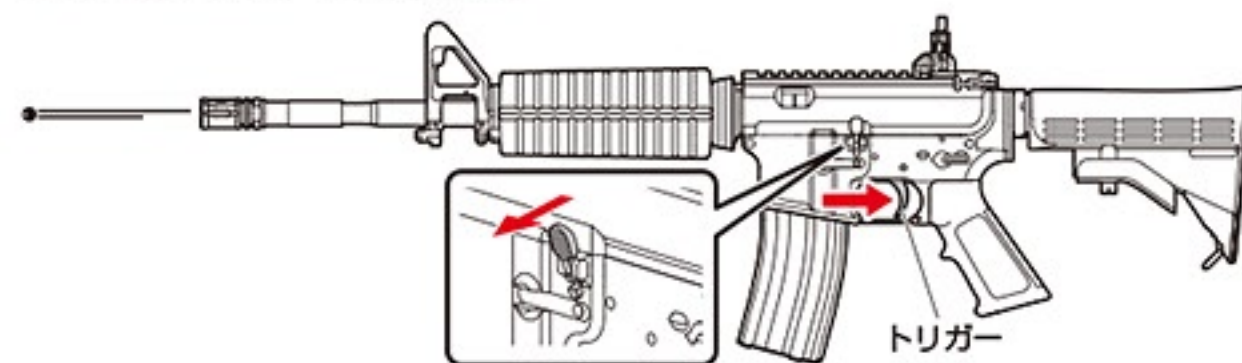


3 セレクターを「セミオート」または「フルオート」にする



4 トリガーを引く

銃口からBB弾が発射されます。
全弾を撃ち終わるとオートストップが掛かり、ボルトキャッチが傾きます。
□⇒ P.26 「3-2 オートストップ機構」



5 セレクターを「セフティ」にする

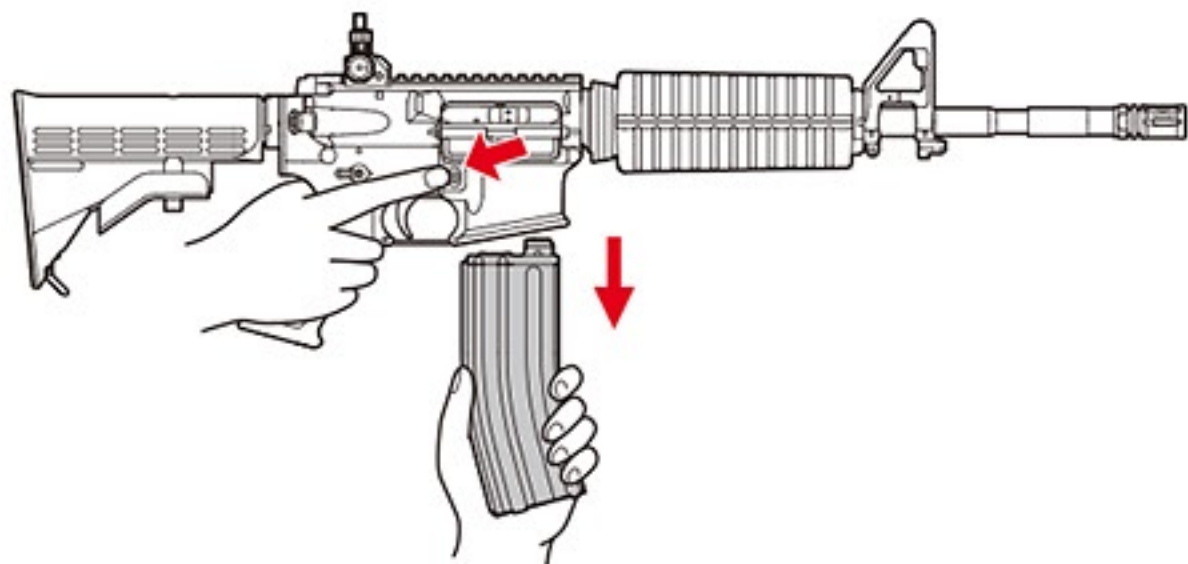


以降は手順1から繰り返すか、発射を終了してください。
□⇒ P.28 「3-4 発射を終了する」

3-4 発射を終了する

発射終了

1 マガジンを抜く



⚠ 注意 マガジンが落ちる場合がありますので、手で押さえてください。

空撃ち

ゲームフィールドやシューティングレンジ等での射撃後、安全管理として残弾が無いことを確認する場合など、マガジンを抜いた状態での空撃ちが必要なときは、以下の手順で空撃ちしてください。

⇒ 連続で空撃ちする場合

動作確認モードに移行して空撃ちしてください。

□⇒ P.31 「3-5 動作確認モード」

1 セレクターを「セフティ」にする

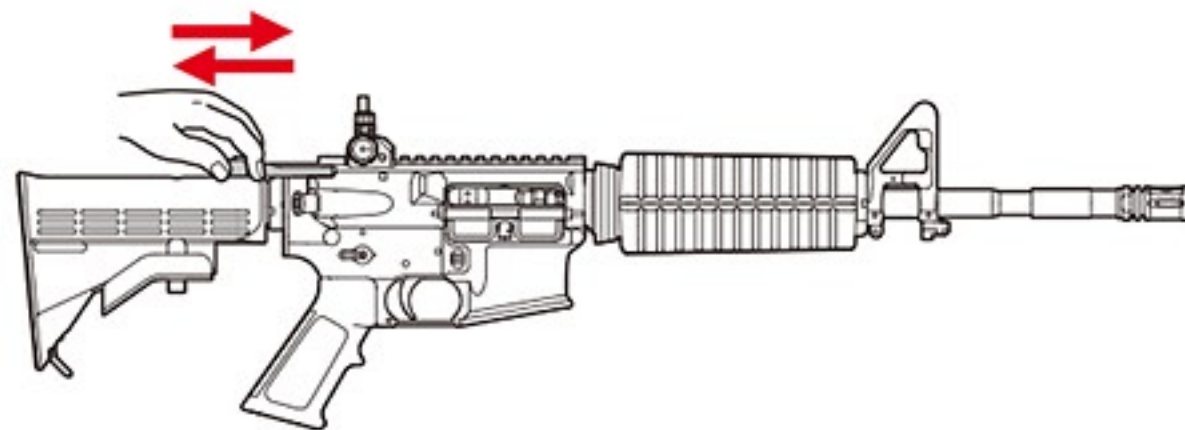


2 チャージングハンドルを素早く5回最後まで引く

動作確認モードに移行します。

インジケータランプが青く点滅していることを確認してください。

□⇒ P.31 「3-5 動作確認モード」



⇒ 動作確認モードに移行せず一発のみ空撃ちする場合

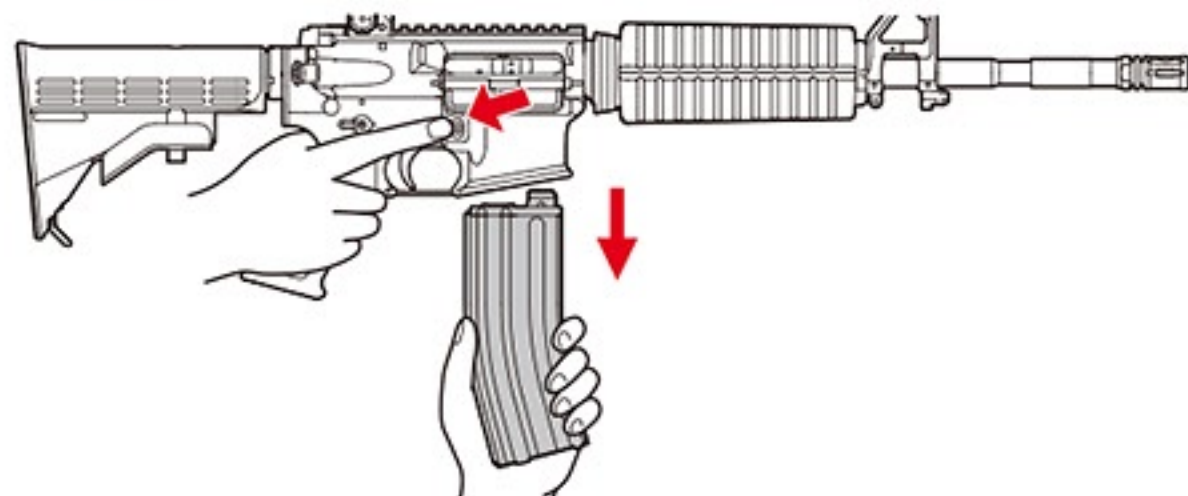
1 マガジンファンクションスイッチがOFFのマガジンをセットする



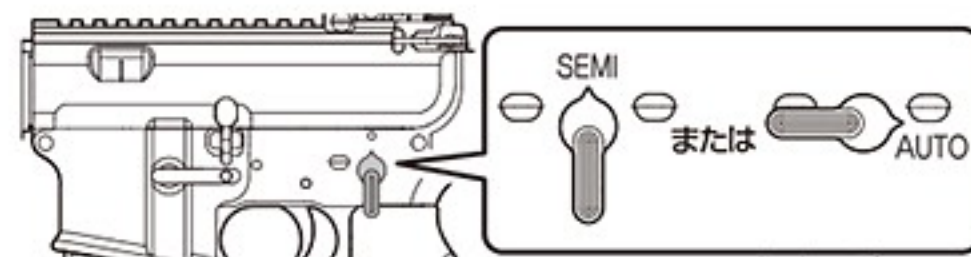
2 チャージングハンドルを引く



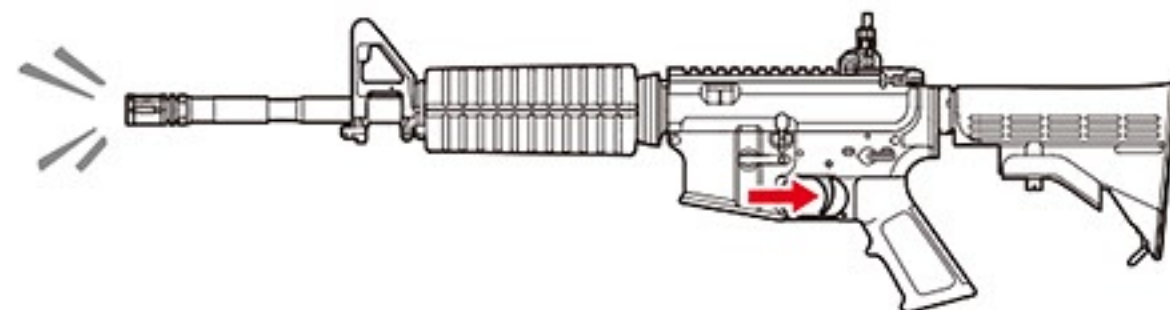
3 マガジンを抜く



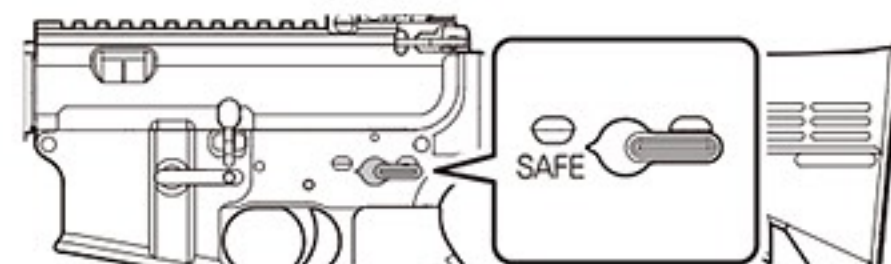
4 セレクターを「セミオート」または「フルオート」にする



5 銃口を安全な方向に向けて、トリガーを引く
空撃ちできます。



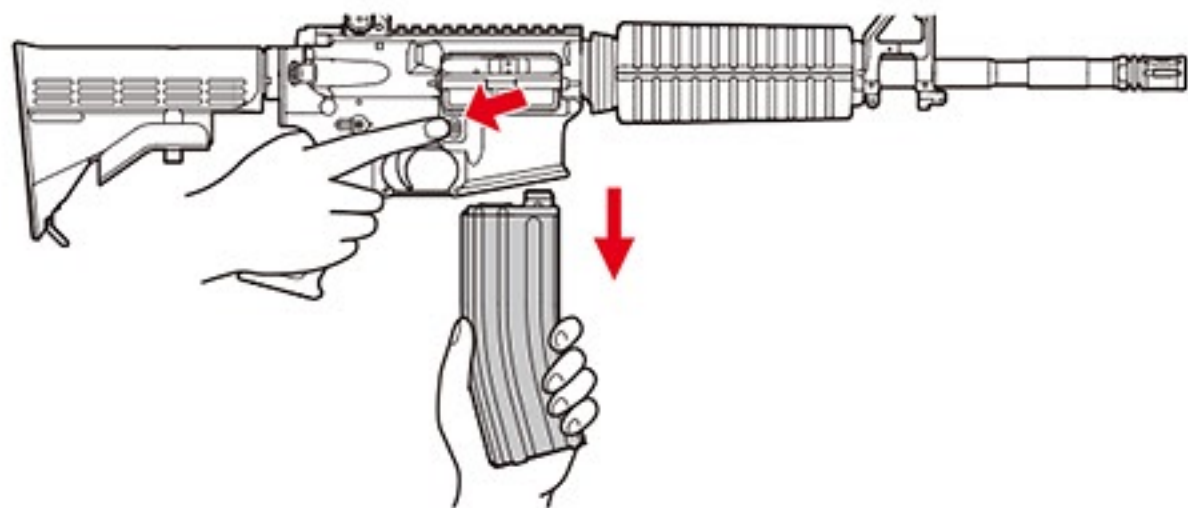
6 セレクターを「セフティ」にする



保管

再度発射しない場合は、空撃ちしてから銃を安全な状態にして保管してください。

1 マガジンを抜く



2 動作確認モードに移行して、空撃ちする

セレクターが「セフティ」の状態、チャージングハンドルを5回引いてください。
□□⇒P.31「3-5 動作確認モード」



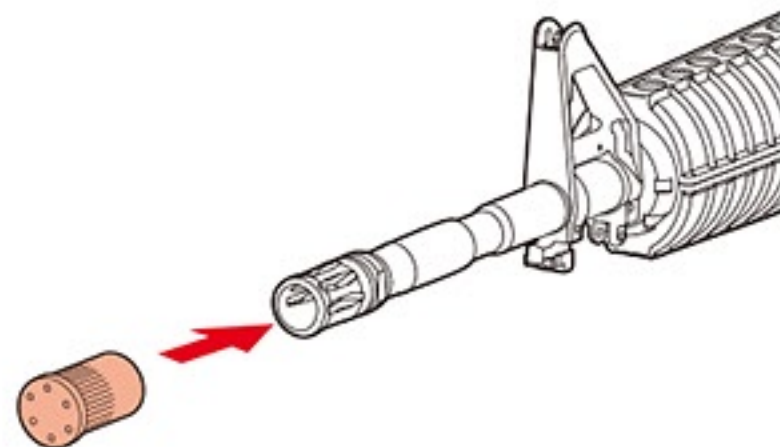
警告

銃口は、常に安全な方向に向けて取り扱ってください。
マガジン内にBB弾が入っていない、またはマガジンを本体にセットしていない状態でも、チャンバー内にBB弾が残っている場合があります。

3 セレクターを「セフティ」にする

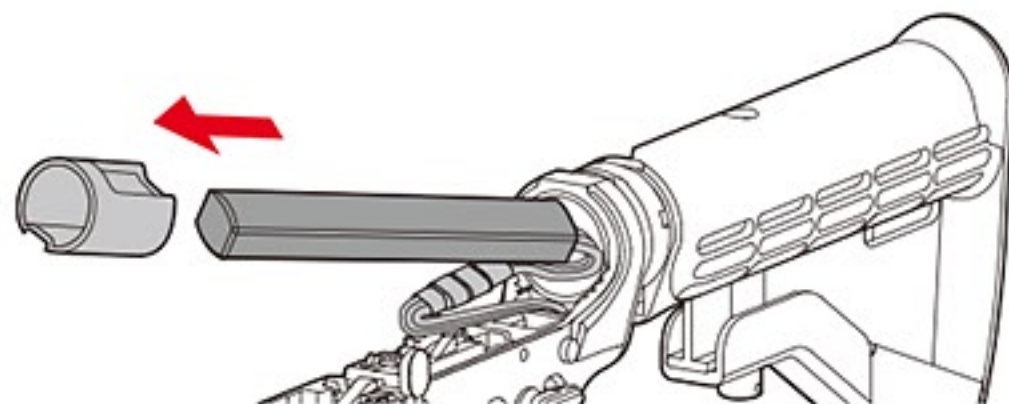


4 保護キャップを装着する



5 バッテリーを取り外す

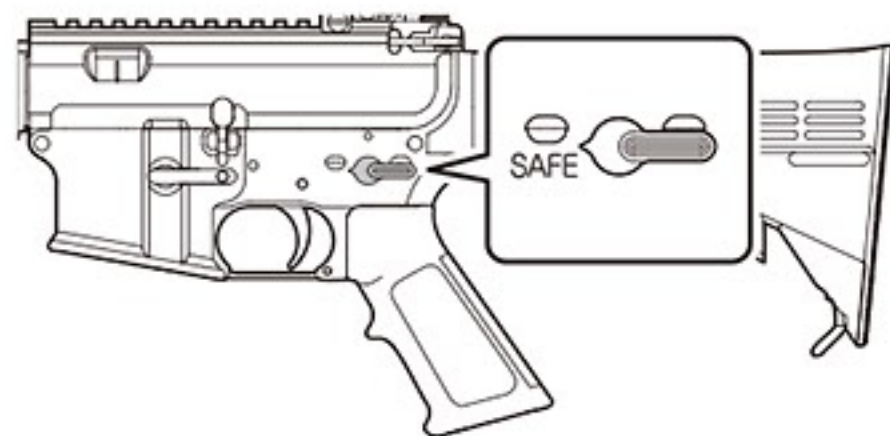
セット時と逆の手順で取り外してください。
□□⇒P.17「バッテリーの取り外し」



3-5 動作確認モード

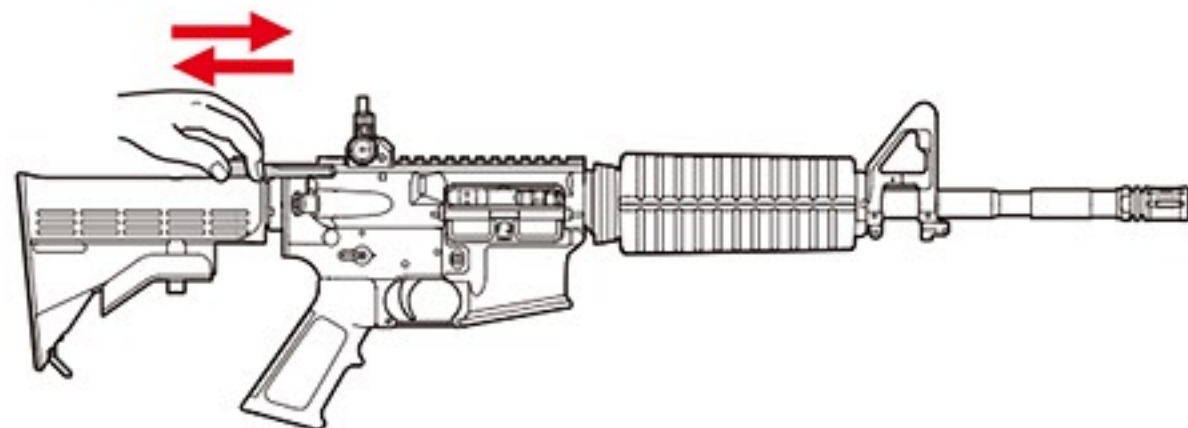
マガジンをセットしない状態で連続して空撃ちができます。
空のマガジンをセットすると、通常通りオートストップが掛かります。マガジンを入れて空撃ち
する場合は、マガジンファンクションスイッチをOFFにしてください。

1 セレクターを「セフティ」にする

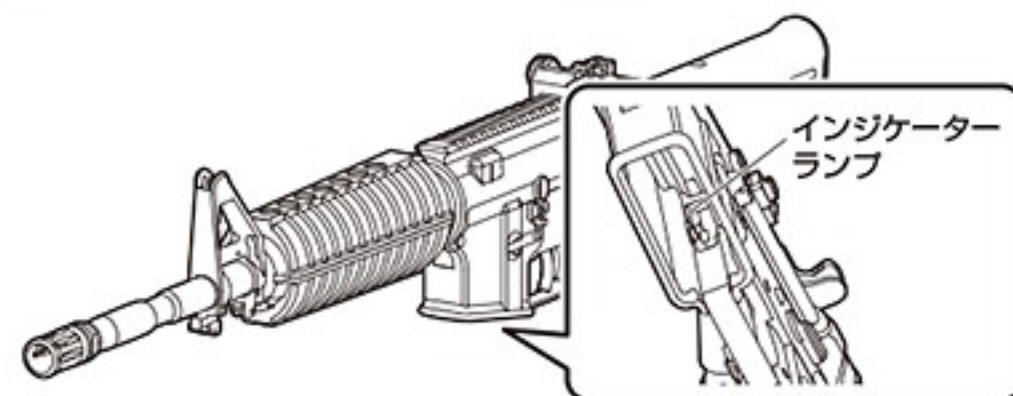


2 チャージングハンドルを素早く5回最後まで引く

動作確認モードに移行します。



動作確認モード中は、インジケータランプが青く点滅します。



⚠ 注意 動作確認モード中はアッパーフレームを開かないでください。ギアが動作
する事があり危険です。

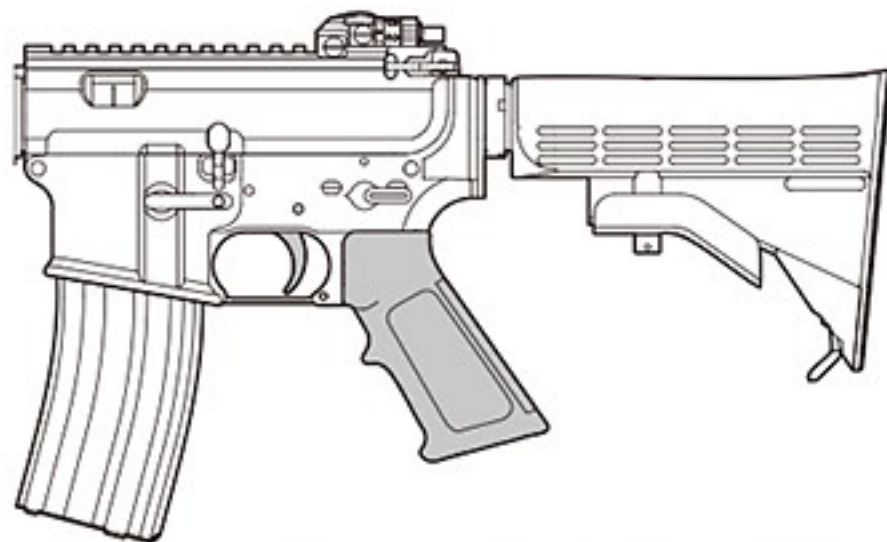
通常モードへの復帰

動作確認モードへの移行と同様に、セレクターが「セフティ」の状態、チャージングハンドルを5回
引いてください。通常モードに復帰すると、インジケータランプが消灯します。

3-6 射撃時の注意

モーターとバッテリーの注意

- ・ 発射回数(回転)が遅くなった場合はバッテリー切れです。充電してください。
- ・ 連続で発射し続けると、モーターやバッテリーが発熱します。連続で500発ほど発射またはグリップやトリガーが熱くなってきたら、5～10分射撃を停止してください。



- ・ バッテリーの温度が危険な状態になると、自動的に動作停止してインジケータランプが点滅します。動作停止した場合は、一度バッテリーを外して再接続するまで動作しません。
□□⇒ P.40 E 「作動時のインジケータランプ」

オートパワーオフ機能

- ・ バッテリーをつないだまま8時間放置すると、バッテリー保護のためオートパワーオフ機能が働き、動作が停止します。
- ・ 射撃を再開する場合は、一度バッテリーを外して30秒待ってから再接続してください。

このような時は

BB弾がつまった場合は、お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせください。

Chapter 4

各種機能

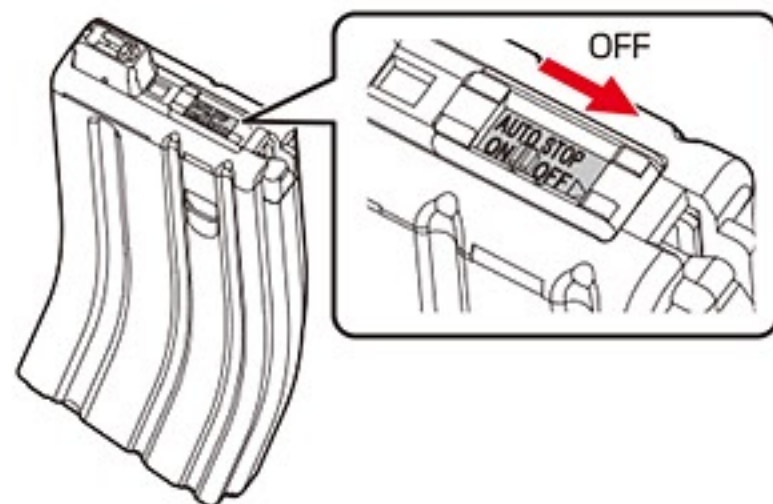
4 各種機能

4-1 機能説明

マガジンファンクションスイッチ

OFFにすると、オートストップが掛からなくなります。

☐☐➡ P.20 「2-3 マガジンの脱着」



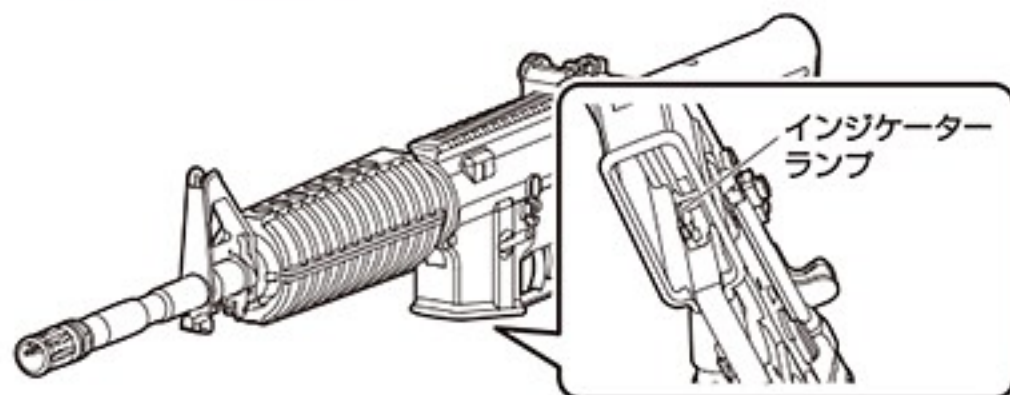
動作確認モード

マガジンをセットしない状態で連続して空撃ちができるモードです。

セレクターが「セフティ」の状態、チャージングハンドルを5回引くとモードが切り替わります。

動作確認モード中は、インジケータランプが青く点滅します。

☐☐➡ P.31 「3-5 動作確認モード」

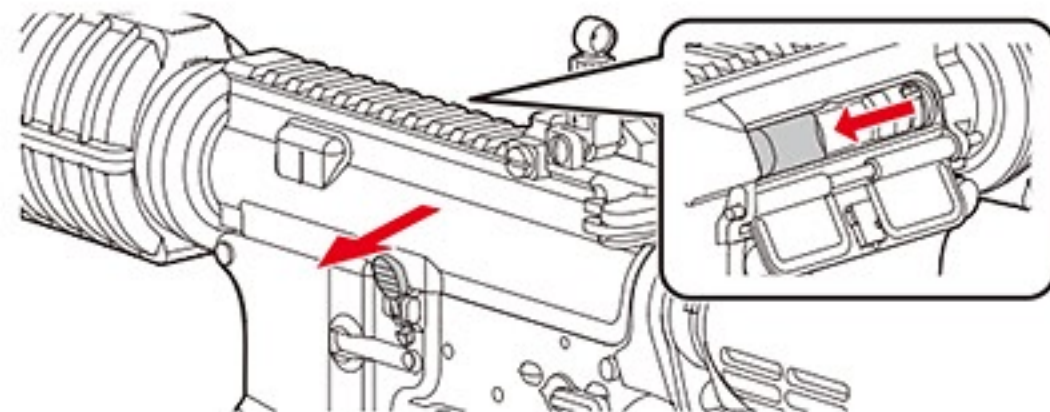


オートストップ機構

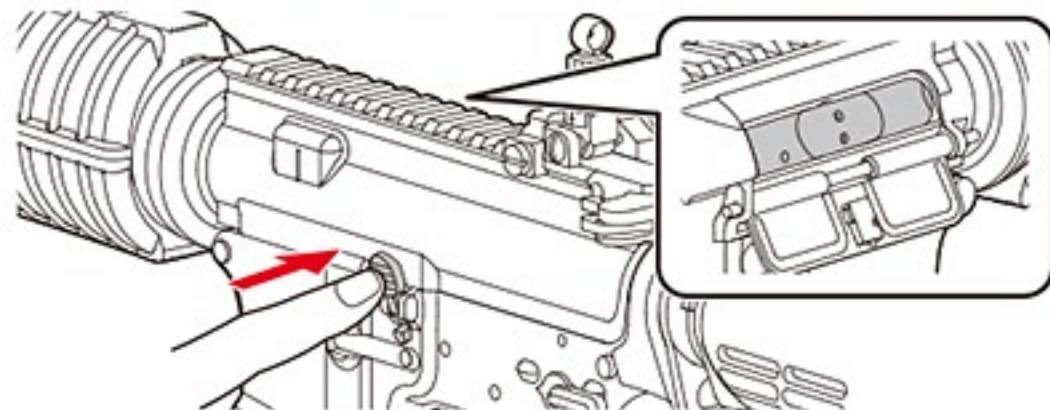
マガジンに装填されているBB弾を撃ち終えると、トリガーを引いても発射できなくなる機構です。

☐☐➡ P.26 「3-2 オートストップ機構」

オートストップ機構作動時はボルトキャッチが図のように傾き、ボルトがホールドオープンになります。



ボルトキャッチを押すとオートストップが解除され、ボルトがクローズします。



オートパワーオフ機能

バッテリーをつないだまま8時間放置すると、動作が停止する機能です。

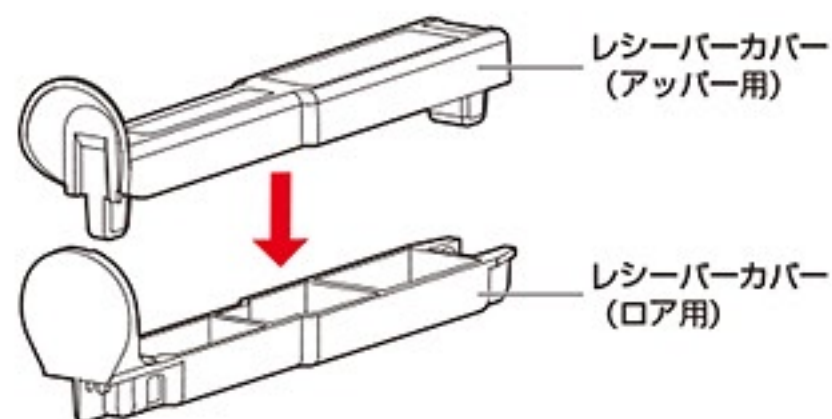
一度バッテリーを外して30秒待ってから再接続すると再動作します。

☐☐➡ P.32 「3-6 射撃時の注意」

レシーバーカバーの保管

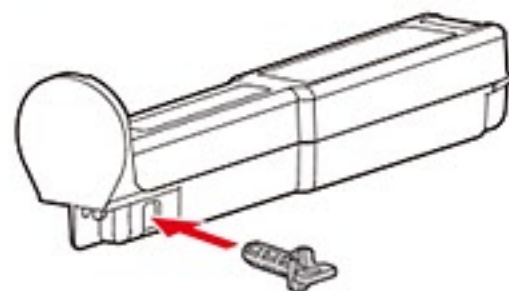
レシーバーカバーは上下を1つにして保管できます。

1 レシーバーカバー(ロア用)にレシーバーカバー(アッパー用)を取り付ける

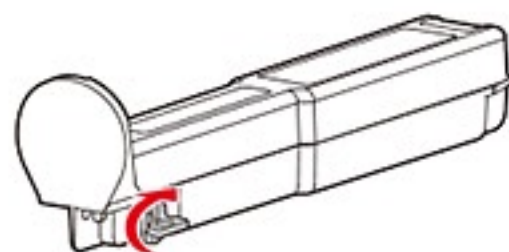


2 レシーバーカバーピンを取り付ける

付属ピン2つのうち1つは予備です。



3 レシーバーカバーピンを時計回りに回して固定する



4-2 可変ホップアップシステム

BB弾に一定方向の回転を与える事により揚力を持たせ、遠くの目標に向かって水平に飛ばすことができるシステムです。ダイヤル調整で、回転のかかり方を微調整できます。

⚠ 警告 ホップ調整後は本体を倒して発射しないでください。BB弾が左右に大きく曲がりながら飛ぶため大変危険です。

ホップ調整

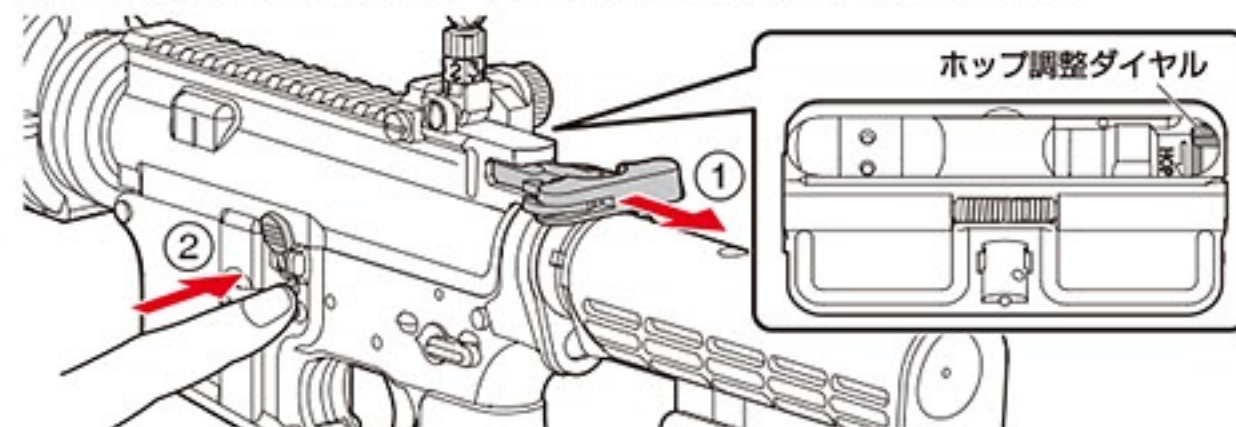
試射をしながら調整してください。

☐➡ P.24 「3-1 発射する」

⚠ 警告 ホップ調整ダイヤル操作中はトリガーやボルトキャッチに触れないでください。ボルトが勢い良く閉じるため大変危険です。

- ①チャージングハンドルを引いたまま、
- ②ボルトキャッチの下側を押す

ボルトが後退した状態で停止し、ポートカバー内にホップ調整ダイヤルが現れます。



⚠ 注意 ホップ調整ダイヤル内に、ゴミやホコリ等が入らないようにしてください。

ボルトキャッチを押さずに、チャージングハンドルを引いたままホップ調整することも可能です。その場合は、調整中にチャージングハンドルから手を離さないようご注意ください。

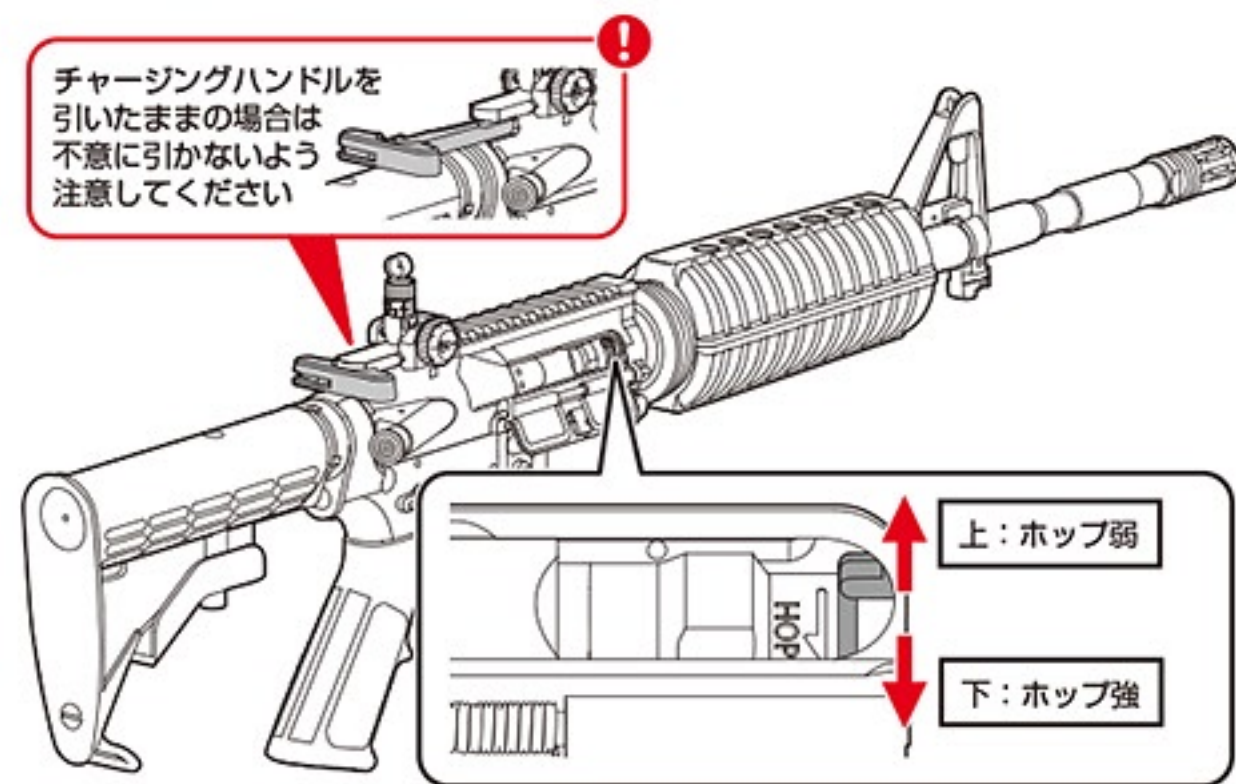
2 必要な場合は、チャージングハンドルを銃口側へゆっくり戻す

再度チャージングハンドルをストック側へ引くと、ボルトが前進しホップ調整ダイヤルが隠れます。不意のボルト前進を防ぐ場合は、チャージングハンドルを銃口側へ戻してください。



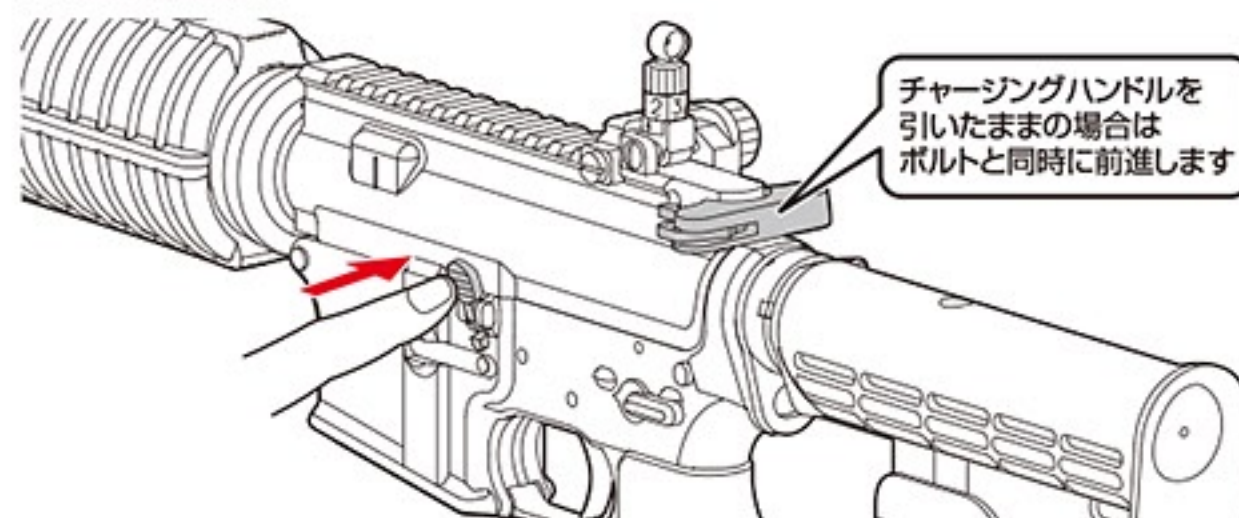
3 ホップ調整ダイヤルを回して、ホップ調整を行う

ダイヤルは少しずつ回してください。



4 ボルトキャッチの上側を押す

ボルトが前進します。



警告

ポートに指を入れた状態でボルトキャッチに触れないでください。ボルトが勢い良く閉じるため大変危険です。

5 試射をして、BB弾が水平に飛ぶまでホップ調整を繰り返す

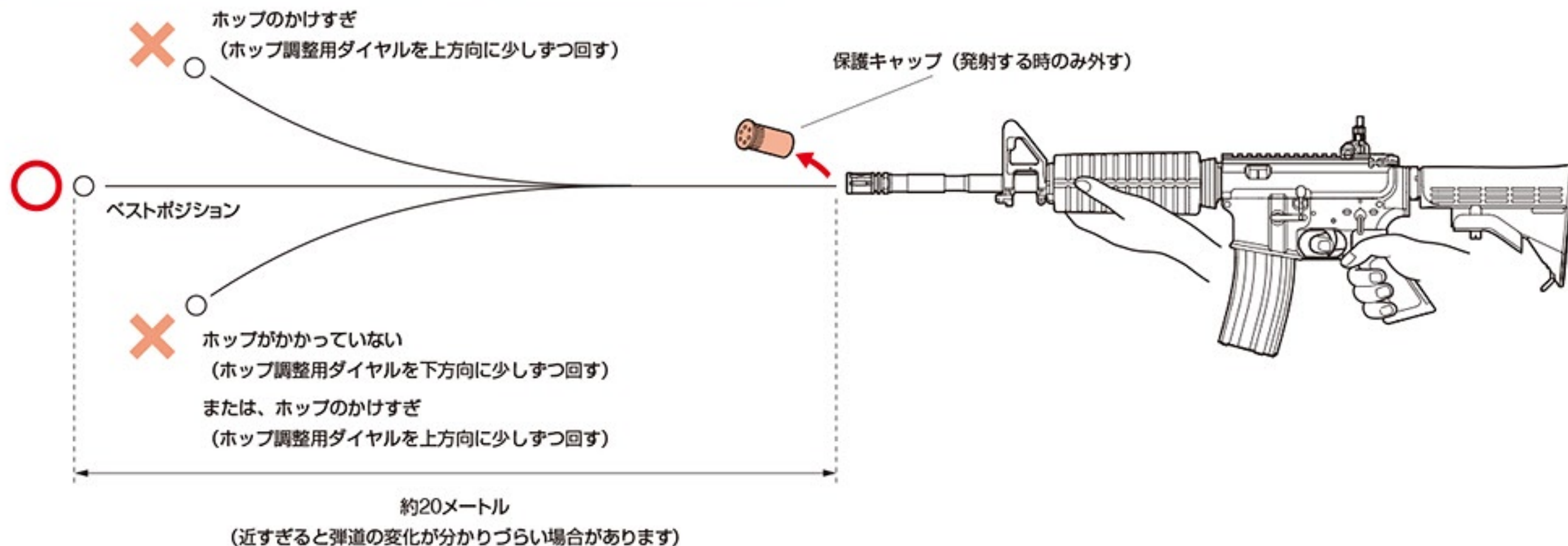


注意

ダイヤルは下方向に回し過ぎないでください。ホップが強過ぎると弾づまりを起こし、ピストン及びギアが破損する恐れがあります。ホップが強過ぎる場合はすぐに発射するのをやめ、ホップ調整ダイヤルを上に戻し、ホップを解除してから再度調整してください。

ホップ調整のめやす

BB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションです。ホップをかけ過ぎると逆に飛行性能を悪くします。

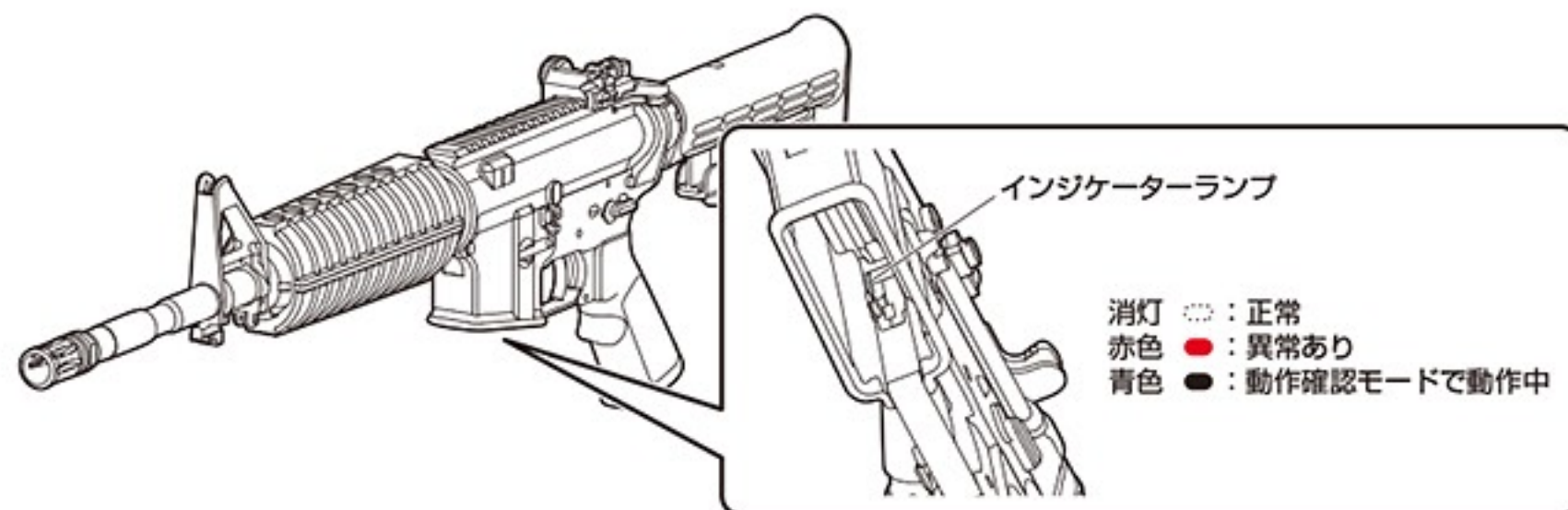


ホップがかからない時は

製品の状態	原因	対処方法
BB弾が上に飛ぶ	ホップのかけ過ぎ	ホップ調整ダイヤルを上方向(ホップ弱)に少しずつ回す □□⇒ P.35 「4-2 可変ホップアップシステム」
BB弾があまり飛ばない (ホップがかからない)	ホップのかけ過ぎ	ホップ調整ダイヤルを上方向(ホップ弱)に少しずつ回す □□⇒ P.35 「4-2 可変ホップアップシステム」
	チャンバーバッキンに油が付いている	200 ～ 300発ほど発射し、クリーニングロッドで油分をふき取る □□⇒ P.42 「5-1 バレル内のクリーニング」
	チャンバーバッキンの摩耗破損	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
調整ができない	ホップ調整ダイヤル、その他のパーツ破損	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
弾づまりをおこす	ホップのかけ過ぎ	ホップ調整ダイヤルを上方向(ホップ弱)に回し、ホップを解除してから再度調整する □□⇒ P.35 「4-2 可変ホップアップシステム」
	チャンバーバッキンやバレル内が汚れている	クリーニングロッドで汚れを落とす □□⇒ P.42 「5-1 バレル内のクリーニング」 お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
	BB弾の不良、径が大きい	東京マルイ電動ガン対応0.2g ～ 0.28gBB弾を使用する □□⇒ P.09 「1-4 射撃とメンテナンスに必要なもの【別売】」

4-3 インジケータランプ

バッテリーを接続すると、自動的にセフティ回路がFET回路とバッテリーの状態を診断します。
インジケータランプが赤点灯または赤点滅している場合は、使用を中止してください。



バッテリー接続直後のインジケータランプ

インジケータランプが以下の状態の場合、銃は動作しません

パターン	ランプ	状態	対処
A	点滅(赤) ① 2パターンの ② いずれか	FETスイッチ回路の安全装置が作動中	メーカー修理
B	点灯(赤) 	バッテリーの電圧が不適切 トリガーが引かれている状態でバッテリーを接続した	充電済みの純正バッテリーに交換 トリガーに触れずにバッテリーを接続 メーカー修理

作動時のインジケータランプ

パターン	ランプ	状態	対処
A	点滅(赤) ①  ②  2パターンのいずれか	FETスイッチ回路の安全装置が作動中(動作停止します)	メーカー修理
C	   遅い点滅(赤)	バッテリーの電圧低下(動作停止しません)	充電済みの純正バッテリーに交換
D	 速い点滅(赤)	バッテリーの電圧が動作可能範囲を下回った(動作停止します)	充電済みの純正バッテリーに交換
E	   長い点滅(赤)	バッテリーの温度が危険な状態(動作停止します) ※MS・Li-Poバッテリーのみ検出	充電済みの純正バッテリーに交換
F	   遅い点滅(青)	動作確認モードで動作中	通常モードに切替 □□⇒ P.31 「3-5 動作確認モード」



注意

- ・ バッテリーの温度が低い場合や消耗状態によっては、使用してすぐに保護回路が作動し動作が停止する場合があります。バッテリーを20℃～30℃程度に温めるか、充電済みの新しいバッテリーに交換してください。
- ・ 40℃を超える環境では使用・保管しないでください。
- ・ 発熱したバッテリーは使用せず、常温に戻るまで安全な場所に放置してください。

Chapter 5

メンテナンス

5 メンテナンス

5-1 バレル内のクリーニング

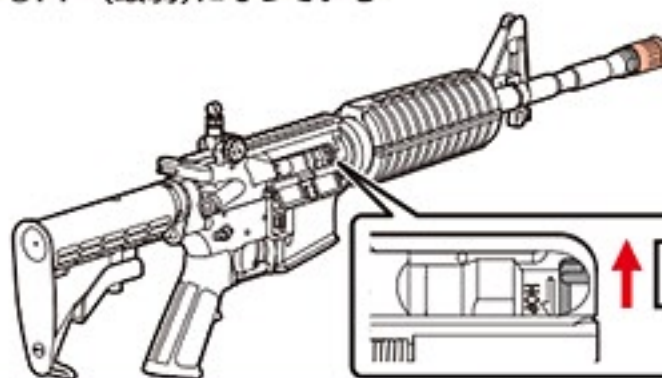
10,000発ほど発射するたびに、バレル内のクリーニングを行ってください。



警告

作業前に必ず以下を確認してください。
また、発射時以外は絶対にトリガーに指をかけないでください。

- ・ 保護キャップを装着している
- ・ セレクターを「セフティ」にしている
- ・ マガジンを抜いている
- ・ バッテリーを接続していない
- ・ ホップがOFF（最弱）になっている



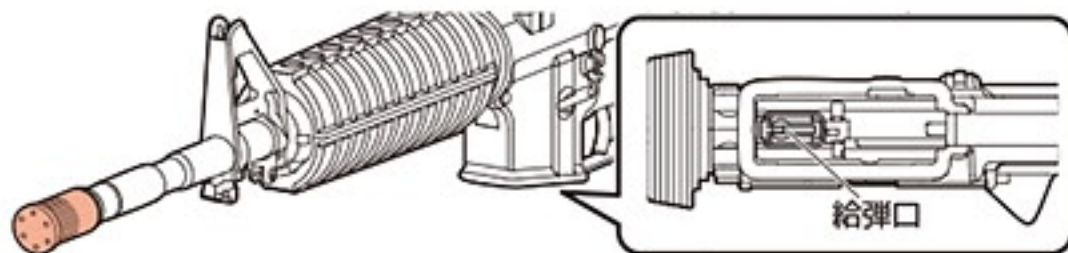
上：ホップ弱



注意

- ・ ホップをOFF（最弱）にしてからメンテナンスを行ってください。チャンバーバッキンを傷める恐れがあります。
- ・ 硬いブラシ等は使用しないでください。チャンバー内は非常に精密にできているため、チャンバーバッキンを傷める恐れがあります。

1 シリコンメンテナンススプレーを給弾口に0.5秒吹きかける

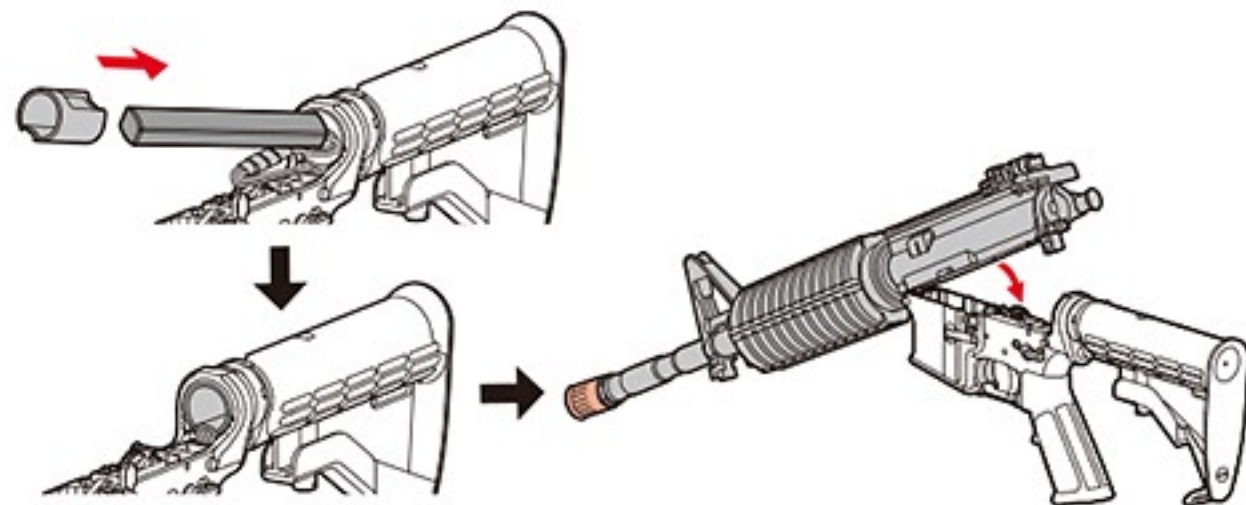


注意

CRC-556等の鉱物性オイルは、絶対に使用しないでください。
プラスチックが溶解します。

2 バッテリーをセットして、アッパーフレームを閉じる

☐☐➡ P.16 「2-1 バッテリーのセット」



3 BB弾を装填したマガジンをセットする

☐☐➡ P.18 「2-2 BB弾の装填」

☐☐➡ P.20 「2-3 マガジンの脱着」

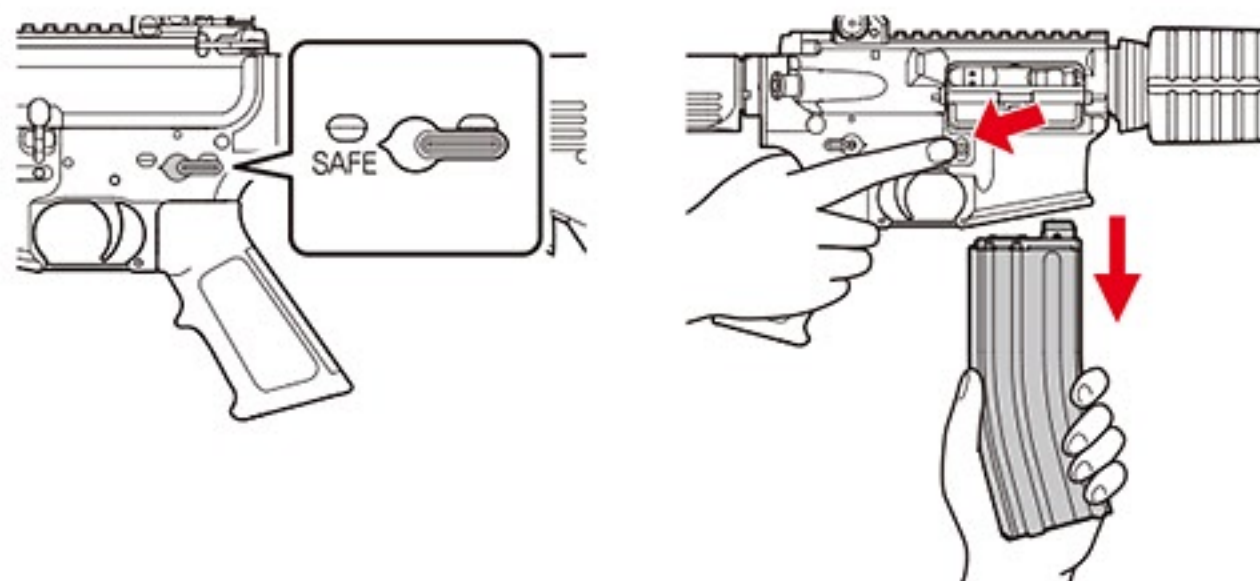


4 200発～ 300発ほど発射する

☐☐➡ P.24 「3-1 発射する」

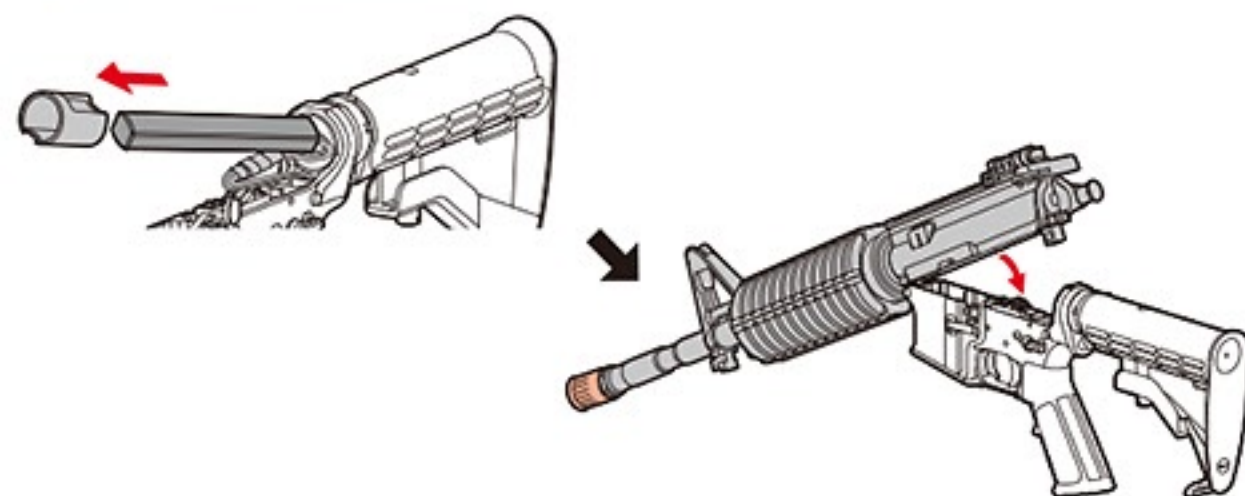
チャンバー内のシリコンオイルがBB弾に付着することで、一時的にホップのかかりが不安定になりますが、故障ではありません。

5 セレクターを「セフティ」にして、本体からマガジンを抜く



6 バッテリーを取り外し、アッパーフレームを閉じる

☐☐⇒ P.17 「バッテリーの取り外し」



7 クリーニングロッド(綿布付き)を準備する

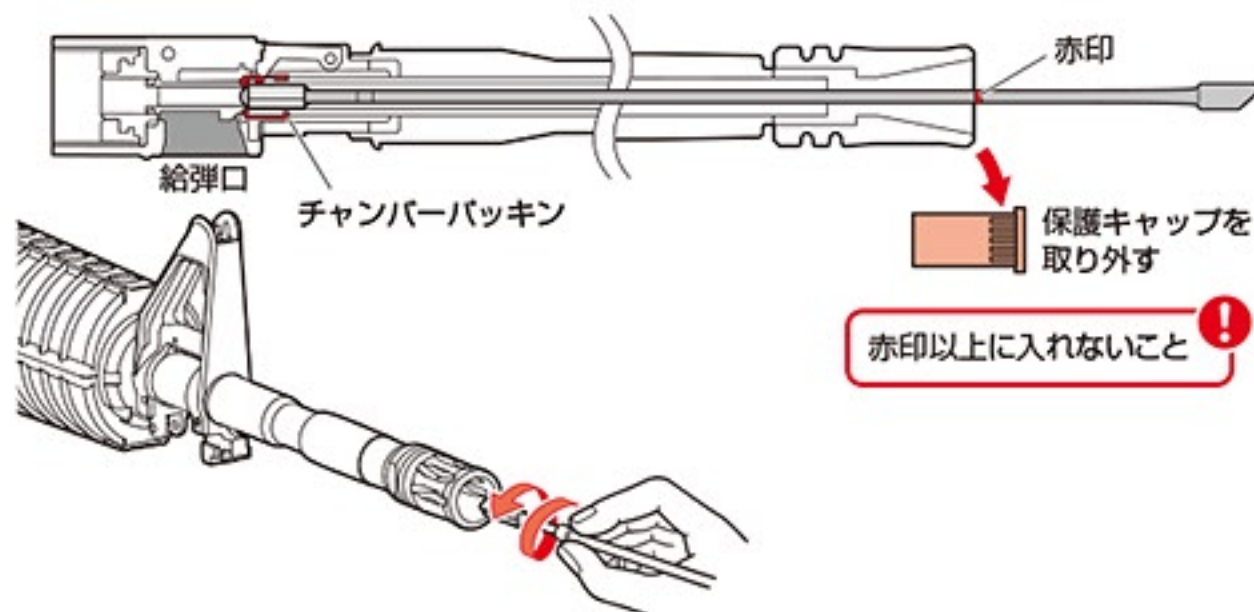
綿布の切れ端を図の大きさに切り、クリーニングロッドの穴に挟み込んで巻き付けてください。
綿布の厚さにより、バレルにスムーズに入るよう長さを調整してください。



⚠ 注意 ティッシュペーパー等は使用しないでください。

8 クリーニングロッド(綿布付き)でバレル内の油分をふき取る

クリーニングロッドの先端部を持ち、回しながらバレルに押し込んでください。後ろの方を持つと、クリーニングロッドがたわんで入りません。



9 保護キャップを装着する

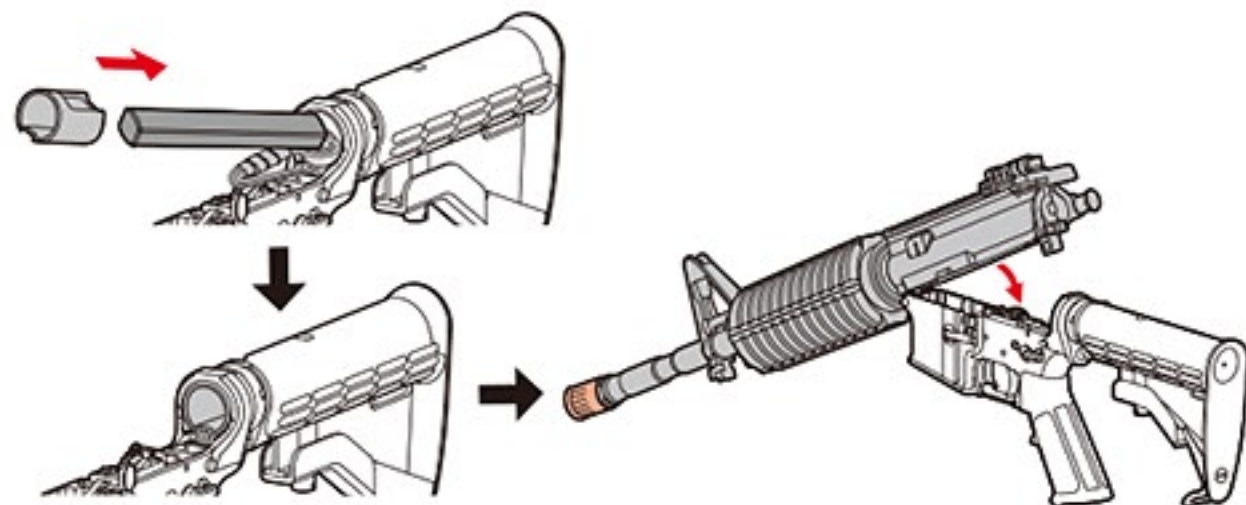
5-2 ギアかみ合わせの微調整

通常はさわらないでください。

長時間使用後、モーターの回転音が高くなってきた場合にのみ調整してください。

1 バッテリーをセットして、アッパーフレームを閉じる

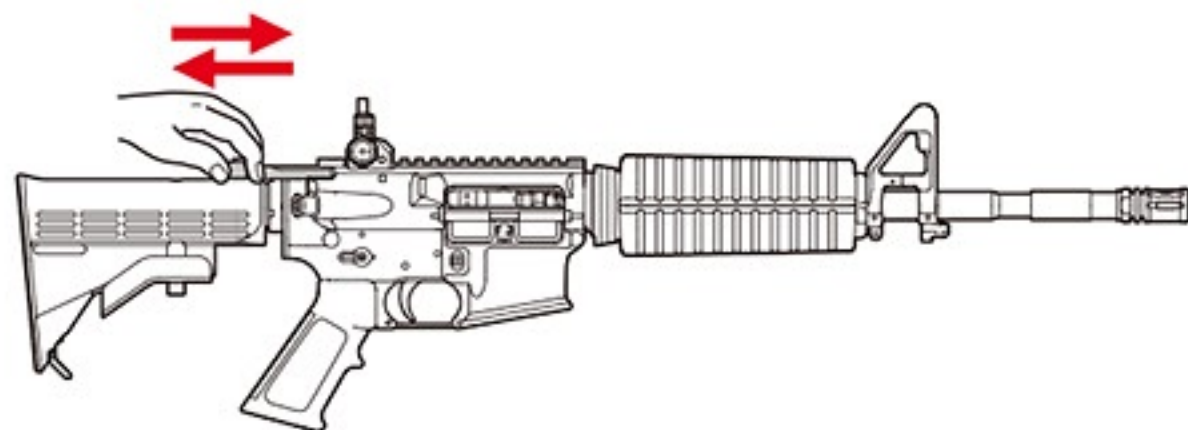
☐☐➡ P.16 「2-1 バッテリーのセット」



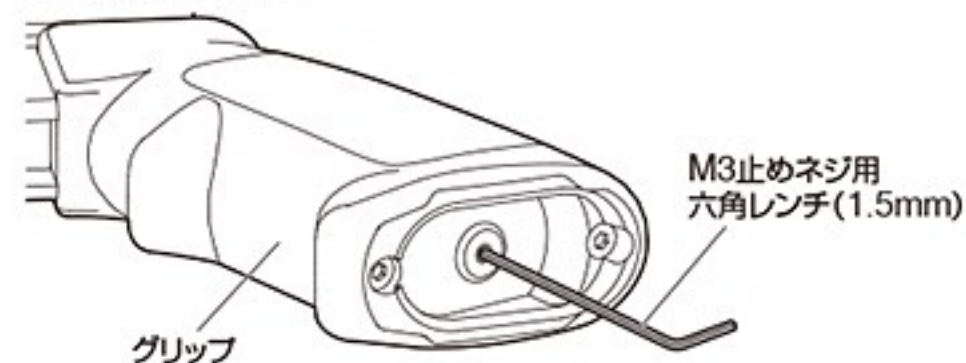
2 動作確認モードに切り替える

セレクターが「セフティ」の状態、チャージングハンドルを5回引いてください。

☐☐➡ P.31 「3-5 動作確認モード」



3 グリップ底部のネジを回しながらトリガーを引き、音が静かになったら止める ネジは少しずつ回してください。



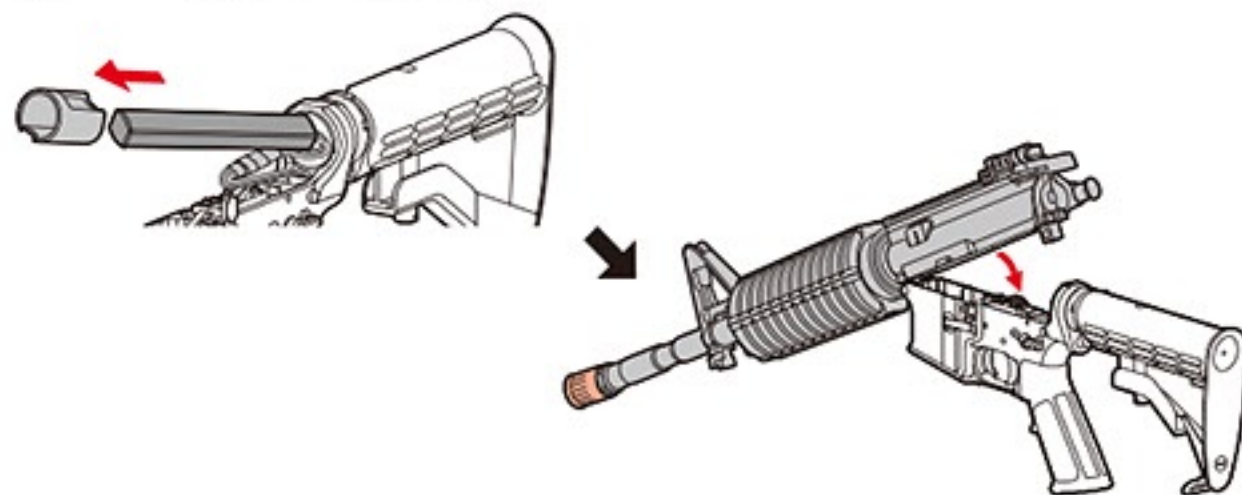
注意 ネジを締め過ぎたり、緩め過ぎたりしないでください。モーター破損の原因になります。

4 通常モードに切り替える

セレクターが「セフティ」の状態、チャージングハンドルを5回引いてください。

5 バッテリーを取り外し、アッパーフレームを閉じる

☐☐➡ P.17 「バッテリーの取り外し」



Chapter 6

トラブルクリニック

6 トラブルクリニック

6-1 トラブルクリニック

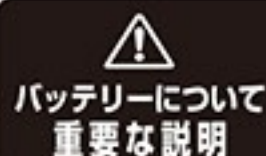
修理に出す前に必ずご確認ください。インジケータランプ(P.39)もあわせてご確認ください。

製品の状態	原因	対処方法
作動しない インジケータランプを確認してください。 □□⇒ P.39「4-3 インジケータランプ」	セレクトが「セフティ」になっている	セレクトを「セミオート」または「フルオート」にする □□⇒ P.39「4-3 インジケータランプ」
	バッテリーが充電されていない	バッテリーを充電する
	バッテリーのセット不良	バッテリーを確実にセットする □□⇒ P.16「2-1 バッテリーのセット」
	MS・Li-Poバッテリーの温度が動作範囲外	充電済みで適切な温度のMS・Li-Poバッテリーに交換する □□⇒ P.16「2-1 バッテリーのセット」
	オートストップ機構が働いている	ボルトキャッチを押して、オートストップ機構を解除する □□⇒ P.26「3-2 オートストップ機構」
	オートパワーオフ機能が働いている	バッテリーを外してから30秒経過した後に再接続する(P.32) □□⇒ P.32「3-6 射撃時の注意」
	強い磁気を帯びたものが近くにあり、センサーが誤検知している	強い磁気を帯びたものを遠ざけ、バッテリーを外して再接続する □□⇒ P.16「2-1 バッテリーのセット」
	基板のセフティ回路が働いている	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
	接点不良	
モーターは動いているがBB弾が出ない	モーターの寿命もしくは接点不良	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ(モーター交換、接点点検)
	マガジン内にBB弾が引っかかっている	直径3～4mmぐらいまでの棒状の物をマガジンに入れて2～3回上下させ、引っかかりを取る
	チャンバー内にBB弾が詰まっている	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
フルオート(連射)での発射ができない	ギアトラブル	
	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する
セミオート(単発)での発射ができない 連射速度が遅くなった	マガジンの送弾不良	マガジンのつまりを直す
	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する

製品の状態	原因	対処方法
オートストップがかからない	マガジンファンクションスイッチがOFFになっている	マガジンファンクションスイッチをONにする □□⇒ P.20 「2-3 マガジンの脱着」
BB弾の飛距離が短くなった	チャンバーバッキンの摩耗・破損	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ (チャンバーバッキン、ピストンアッセンブルの交換)
	ピストンバッキン(Ｏリング)の摩耗・破損	
	ピストンスプリングの疲労	
	BB弾の不良(小さい・重い等)	東京マルイ電動ガン対応0.2g ～ 0.28gBB弾を使用する
	シリコンオイル切れ	バレル内のクリーニングを行う □□⇒ P.42 「5-1 バレル内のクリーニング」
作動の音が異常になった	空撃ちのし過ぎによるギアトラブル	お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ
	ギアの磨耗・破損	
銃口からBB弾がこぼれる	チャンバーバッキンの摩耗・破損	ホップ調整ダイヤルを下方向(ホップ強)へ回す □□⇒ P.35 「4-2 可変ホップアップシステム」
	ホップが全くかかってない	
	BB弾の不良(小さい)	東京マルイ電動ガン対応0.2g ～ 0.28gBB弾を使用する □□⇒ P.09 「1-4 射撃とメンテナンスに必要なもの【別売】」
水(雨)に濡れた、水中に落とした	1. ただちに使用を中止し、すぐにバッテリーを取り外す □□⇒ P.17 「バッテリーの取り外し」 2. 本体内とバッテリーの水分を拭き取り、数日間よく乾燥させる 3. 完全に乾燥したら、バッテリーを再度セットして、安全な場所で試射する □□⇒ P.16 「2-1 バッテリーのセット」 □□⇒ P.24 「3-1 発射する」 作動しない、誤作動がある等の場合、お買い求めの販売店、又は当社アフターサービスへお問い合わせ	



TOKYO MARUI



EVOLT (M4A1) は、MS・Li-Po バッテリー [スティックタイプ] と連動した独自の安全設計を採用しています。
そのため、MS・Li-Po バッテリー [スティックタイプ] 以外では動作しません。



警告



18才以上

●この製品は、使用者・管理者対象年齢18才以上用です。



ケガ注意

●発射したプラスチックBB弾を、およそ50～60m先に到達させる能力があります。
不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我等の恐れがありますのでご注意ください。



注意書熟読

●ご使用前には、必ず「取扱注意・説明書」をよく読んで、記載されている各注意点を認識した上でお取扱いください。

●「取扱注意・説明書」を紛失した場合は、すぐに当社アフターサービスまでご請求ください。

●Only for 18 years of age or older

●Injury caution

●Careful reading of HANDLING CAUTIONS
AND INSTRUCTION MANUAL

●Operation of this Airsoft Gun for competition use is restricted to users of 18 years of age or older.

●Since plastic BB bullets reach 50 to 60 meters, careless shooting may cause eye damage or other injuries.

●Always read through this HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL carefully before operation.
Operate the Airsoft Gun with full recognition of warnings and cautions.

Promptly request a copy if you lose
the HANDLING CAUTIONS AND
INSTRUCTION MANUAL.

<https://www.tokyo-marui.co.jp/>

東京マルイの製品は、改正銃刀法をすべてクリアーしています。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

本製品は、最適な性能・操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、約 30,000 発の発射回数を超えると、パーツの交換等が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換、及び故障、または、操作ミスによる故障、及びメンテナンスの場合は、お問い合わせいただいたお店、または当社アフターサービスまでお問い合わせください。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

修理依頼品を当社アフターサービスまで直接お送りいただく場合

- 1 あらかじめ、当社アフターサービスに電話でお問い合わせください。



- 時期により修理パーツの不足、または修理依頼品が混んでいる場合があります

- 2 弊社ウェブサイト上から修理依頼書をダウンロードして記入するか、下記の A～G を明記したメモをご用意ください。



- 記入もれが無い、必ずご確認ください。
- 故障内容やメモの内容は、はっきりとお書きください。

A: 製品名 D: 住所 G: 日中ご連絡のつく
B: 故障内容 E: 氏名 電話番号
C: 郵便番号 F: 年齢

- 3 修理品を 2 の修理注文書（メモ）とともに当社アフターサービスまでお送りください。



- 修理依頼品は、BB 弾およびバッテリーを外し、セフティ ON にして、保護キャップを装着した安全な状態でお送りください。
- 修理依頼品には、必ず A～G を記載したメモを同封してください。（メモが同封されていない場合、ご記入内容が読めない場合は、修理・発送ができません）
- 輸送中にキズがついたり破損したりする可能性がありますので、しっかり梱包してください。

以下のものは、修理をお受けできない場合があります。

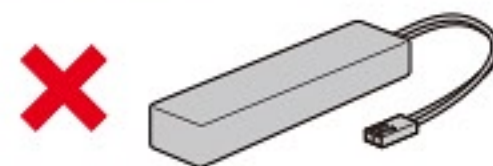
- 安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツが組み込まれた製品、または〈取扱説明書〉に記載の無い分解や改造の形跡がある製品等。



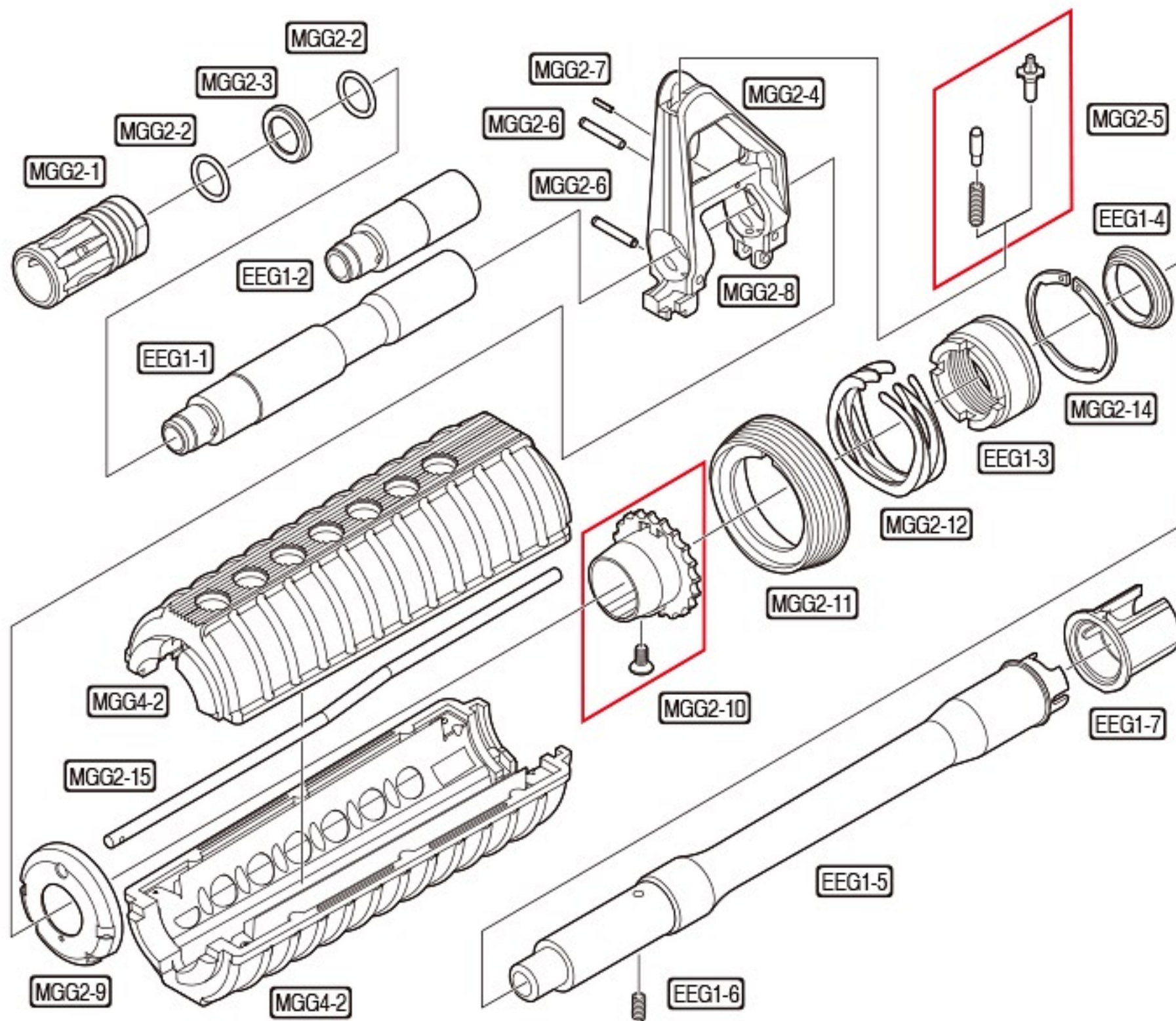
- 〈取扱説明書〉にある正しい使用方法以外での使用が見受けられる製品等。



- 指定外のバッテリーや BB 弾等の使用による故障・破損等。



パーツリスト



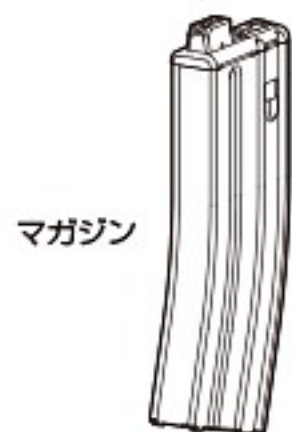
パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-1	延長アウター 14.5インチ	2,200	180
EEG1-2	延長アウター 11.5インチ	1,650	140
EEG1-3	パレルナット	3,850	450
EEG1-4	アウターパレルカラー	2,200	140
EEG1-5	アウターパレル	11,000	☆
EEG1-6	HS (M4×5 緩み止)	55	140
EEG1-7	パレルエクステンション	1,100	450
MGG2-1	コンペンセイター	2,200	450
MGG2-2	Oリング(内φ13×φ2)	88	140
MGG2-3	フラッシュハイダーワッシャー	165	140
MGG2-4	フロントサイトベース	1,760	450
MGG2-5	フロントサイトセット	440	140
MGG2-6	フロントサイトピン	110	140
MGG2-7	SPP (φ1.6×8)	33	140
MGG2-8	HS (M3×4 WP 緩み止)	55	140
MGG2-9	ハンドガード前キャップ	550	140
MGG2-10	パレルダミーナットセット	660	450
MGG2-11	ハンドガードリング	880	270
MGG2-12	ハンドガードリングSP	880	180
MGG2-14	ISTW-35	275	140
MGG2-15	ガスチューブ	880	270
MGG4-2	ハンドガード(上下共通 1ヶ)	2,200	☆

※製品(パーツ)の仕様や価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

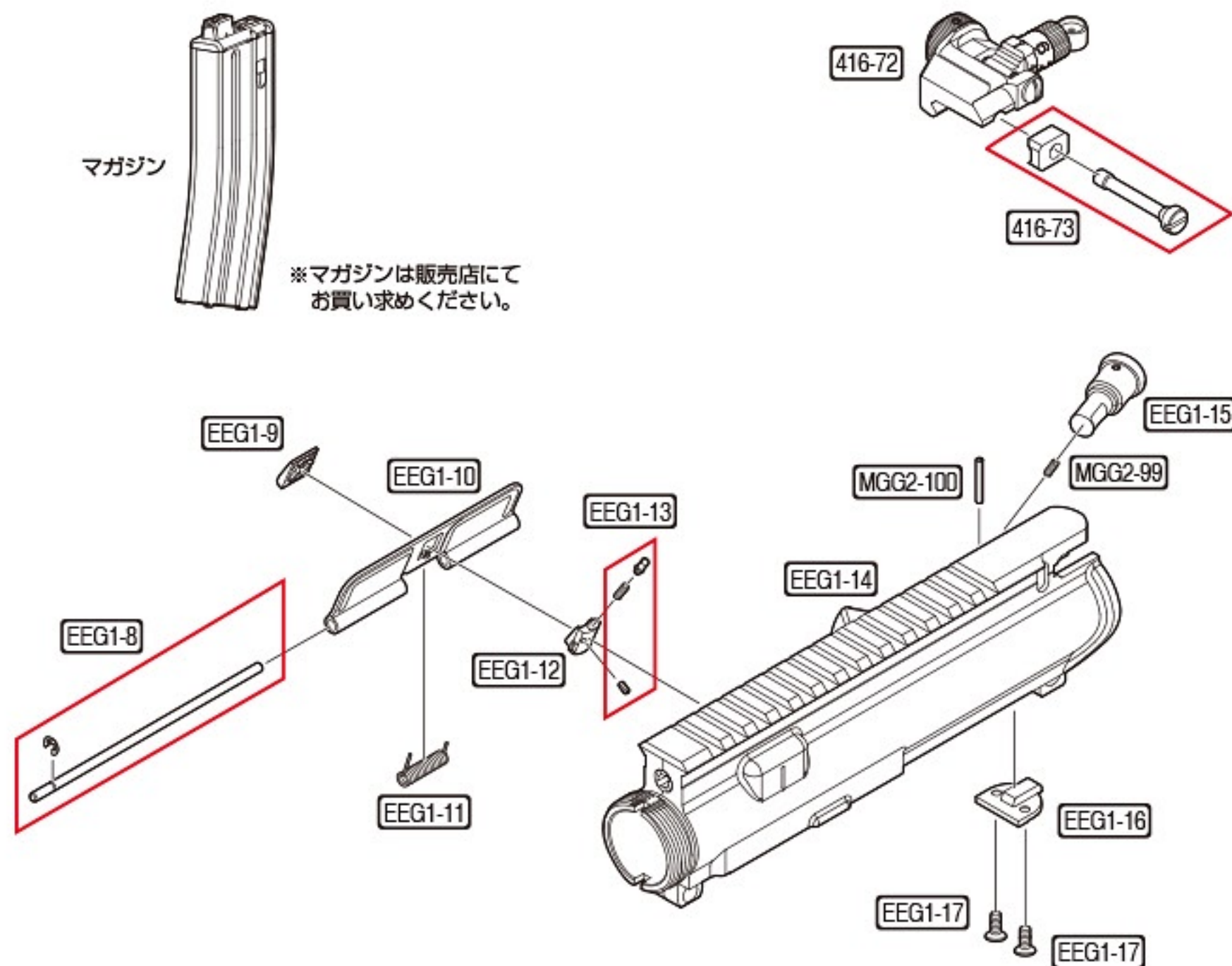
☆ゆうパック60サイズ
○ゆうパック80サイズ
□ゆうパック100サイズ

パーツリスト



マガジン

※マガジンは販売店にて
お買い求めください。

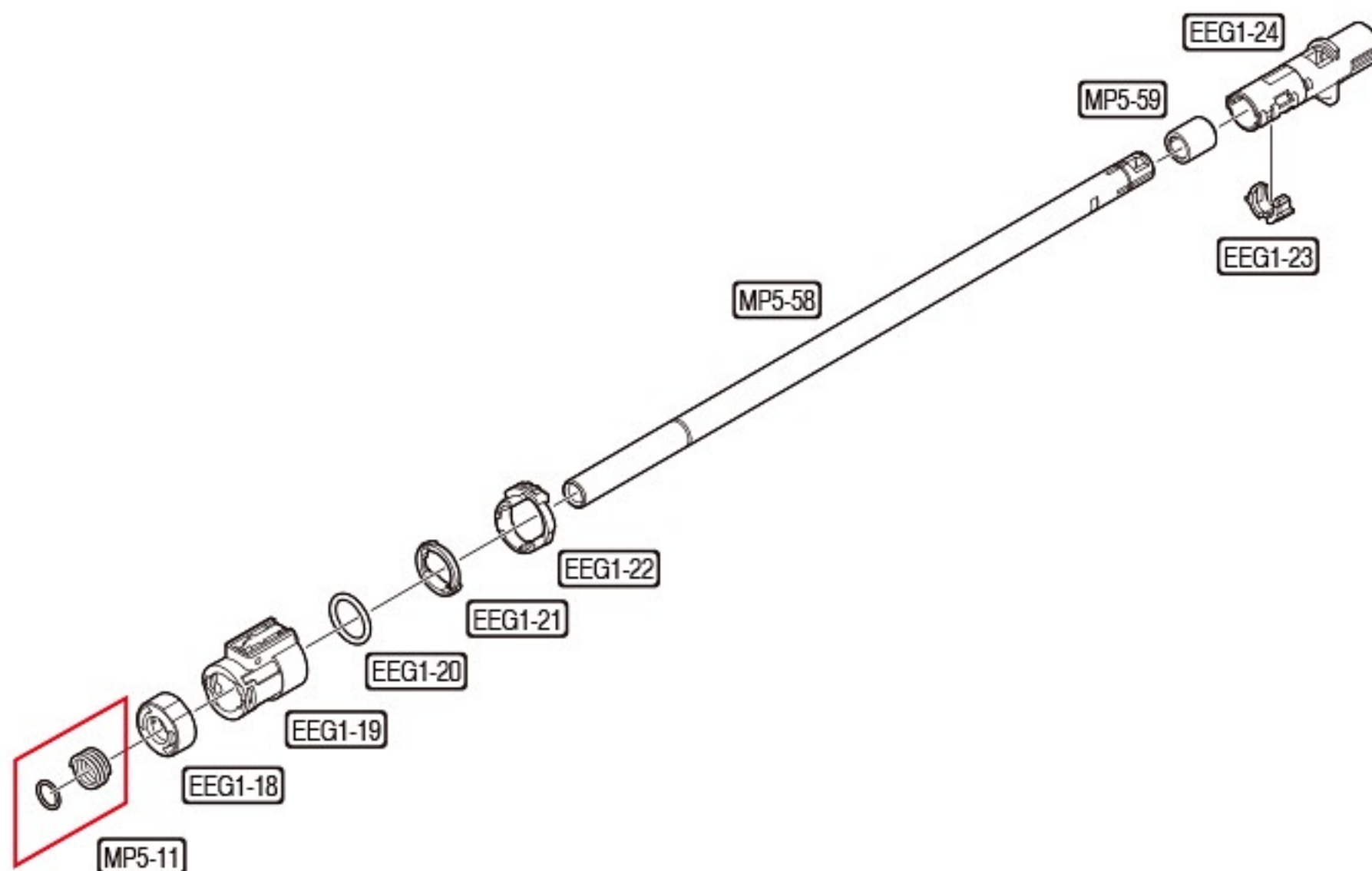


パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-8	ダストカバーシャフトセット	330	140
EEG1-9	ディテントベースB	660	140
EEG1-10	ポートカバー	2,200	140
EEG1-11	ポートカバーテンション	220	140
EEG1-12	ディテントベースA	660	140
EEG1-13	ポートカバーパーツセット	550	140
EEG1-14	アッパーレシーバー	22,000	☆
EEG1-15	アシストノブ	1,320	140
EEG1-16	シリンダーロックピース	660	140
EEG1-17	LR M3×8 (1ヶ)	55	140
MGG2-99	フォワードアシストノブSP	110	140
MGG2-100	SPP (φ2×16)	110	140
416-72	ナイトタイプリアサイト(組立済)	3,300	450
416-73	ナイトタイプリアサイトクランプ (ネジ付)	660	140

※パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

☆ゆうパック60サイズ
○ゆうパック80サイズ
□ゆうパック100サイズ

パーツリスト

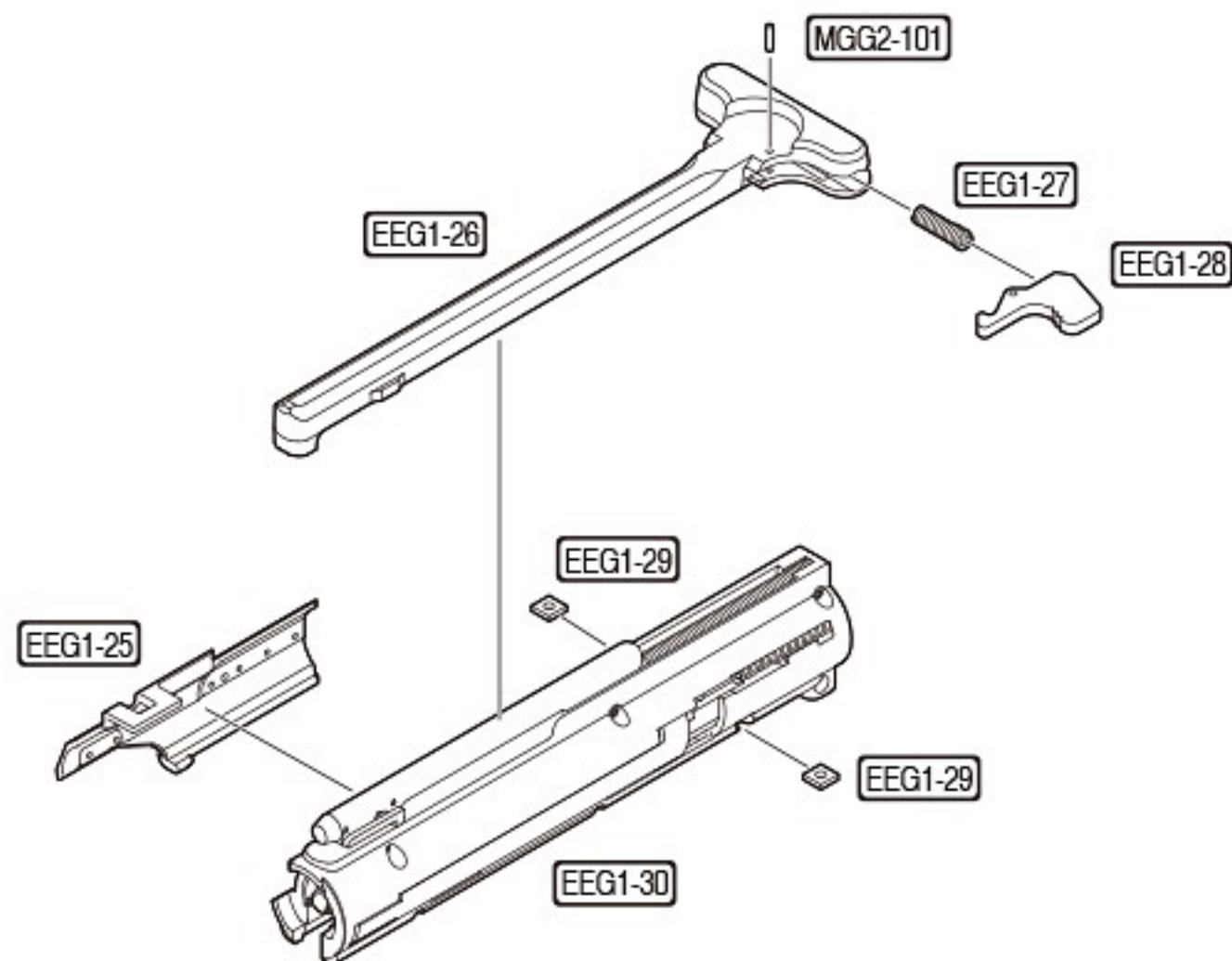


パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-18	チャンバーキャップ	440	140
EEG1-19	チャンバーカバーセット	1,100	140
EEG1-20	リング(φ11×φ1.5)	55	140
EEG1-21	HOPダイヤルサポート	440	140
EEG1-22	HOPダイヤル	440	140
EEG1-23	パレルストッパー	440	140
EEG1-24	チャンバーメイン	1,320	140
MP5-11	チャンバースプリングセット (リングφ6×1)	220	140
MP5-58	インサイドパレルVer.2	3,850	☆
MP5-59	EPホップチャンバー Ver.2	154	140

※パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

☆ゆうパック60サイズ
○ゆうパック80サイズ
□ゆうパック100サイズ

パーツリスト

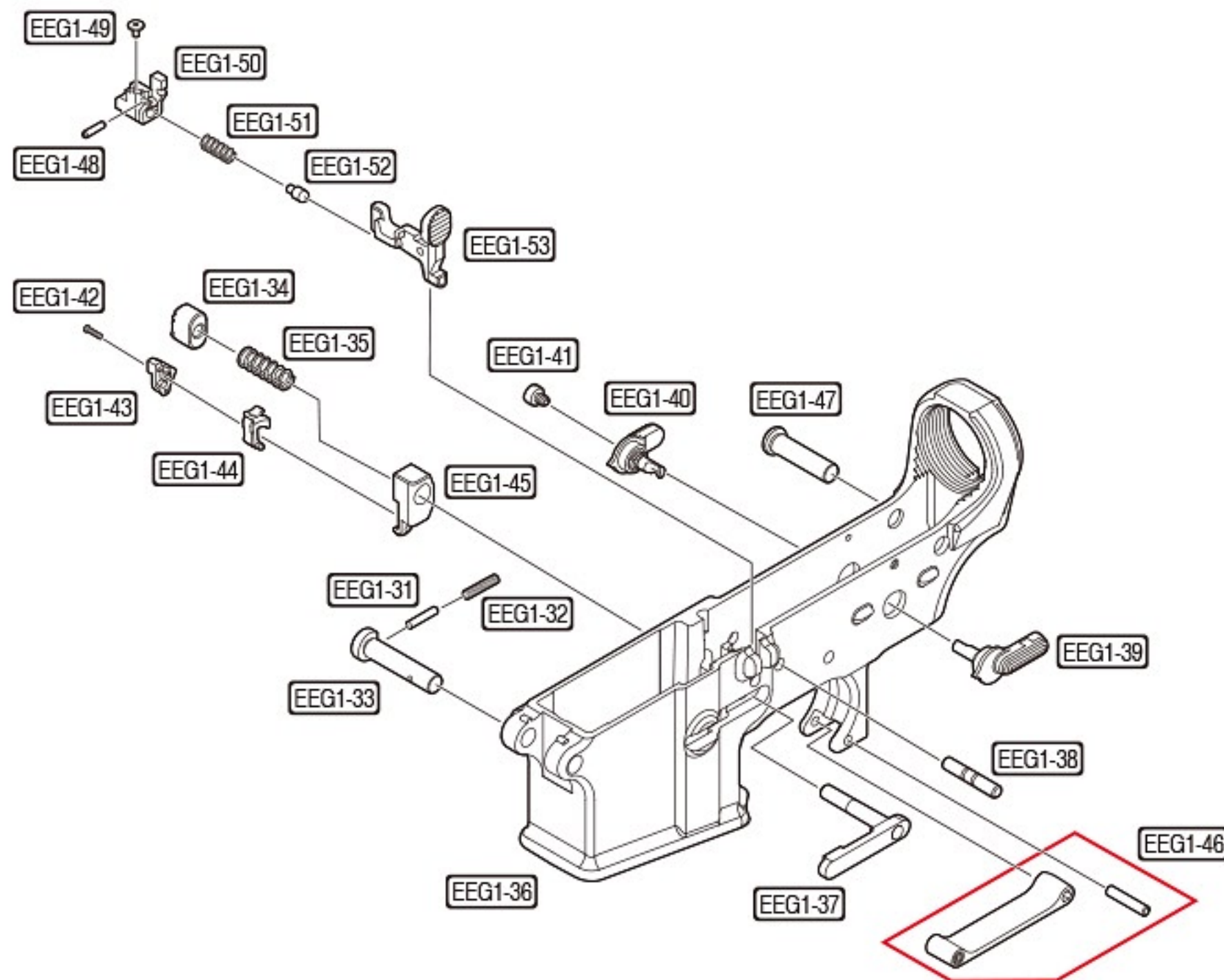


パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-25	ダミーボルト	2,750	140
EEG1-26	チャージングハンドル	4,400	☆
EEG1-27	チャージングハンドルラッチSP	110	140
EEG1-28	チャージングハンドルラッチ	1,100	140
EEG1-29	板ナット M3	55	140
EEG1-30	シリンダーアッシー	33,000	☆
MGG2-101	SPP (φ1.5×6)	33	30
	バッテリーキャップ	220	140
	ハイダー Oリングセット	220	140
	チャージャーセット	440	□
	クリーニングロッド	220	□
	六角レンチ	110	140
	マガジンアダプター	220	140
	サイトアジャストツール	165	140
	M16,G3用保護キャップ	110	140

※ パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

☆ゆうパック60サイズ
 ○ゆうパック80サイズ
 □ゆうパック100サイズ

パーツリスト

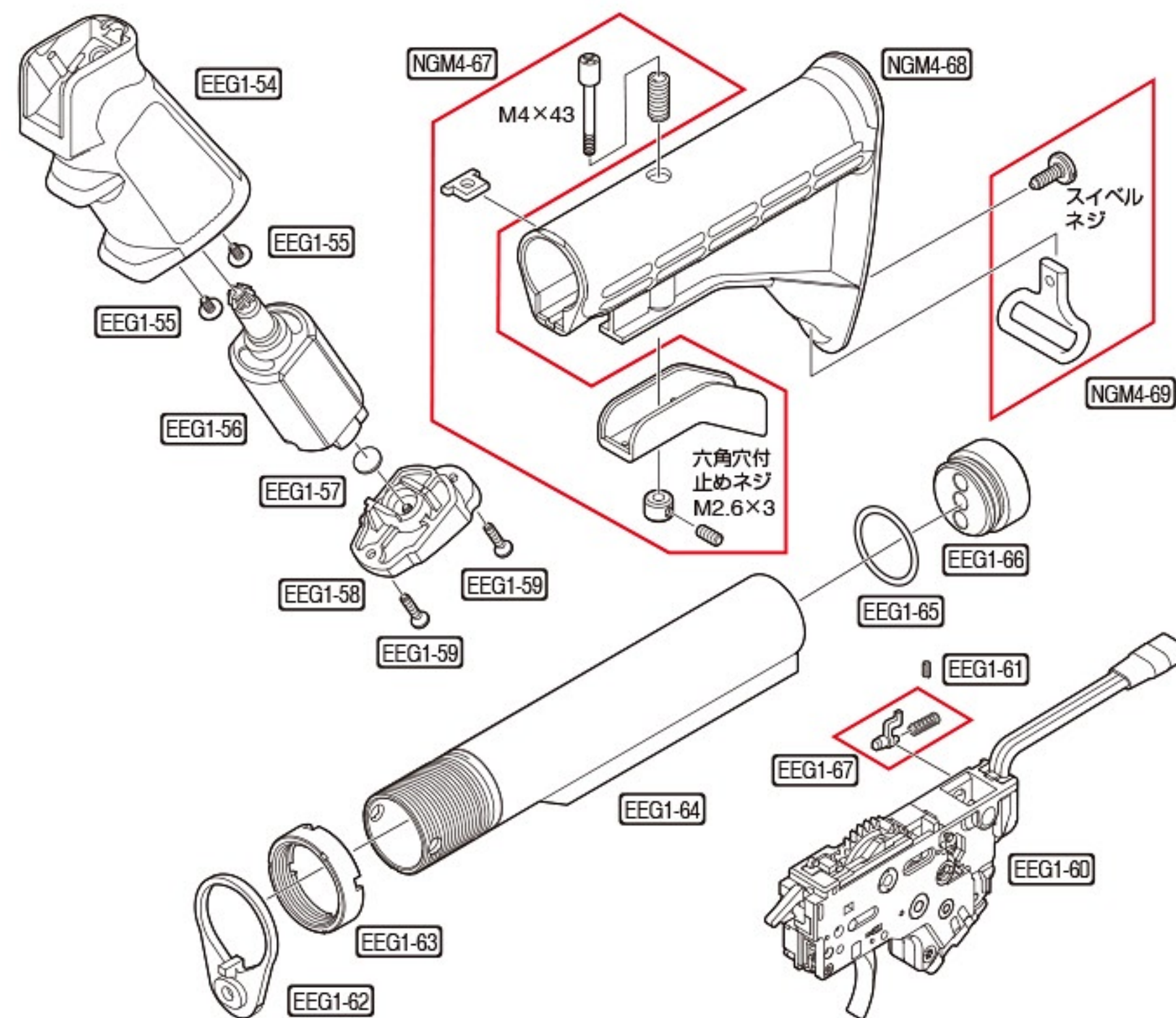


パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-31	ピボットピンディテント	110	140
EEG1-32	ピボットピンディテントSP	110	140
EEG1-33	ピボットピン	1,100	140
EEG1-34	マガジンキャッチボタン	770	140
EEG1-35	マガジンキャッチSP	220	140
EEG1-36	ロアレーパー	23,100	☆
EEG1-37	マガジンキャッチ	1,320	140
EEG1-38	ハンマーピンダミー	330	140
EEG1-39	セレクターアンビル	1,100	140
EEG1-40	セレクターアンビルR	1,100	140
EEG1-41	ネジ M3×4 六角穴付き	110	140
EEG1-42	M1.4ナベ0番 1種	110	140
EEG1-43	マガジン検出ベースB	330	140
EEG1-44	マガジン検出レバー	330	140
EEG1-45	マガジン検出ベースA	495	140
EEG1-46	トリガーガードセット	1,100	180
EEG1-47	テイクダウンピン	1,100	140
EEG1-48	ボルトキャッチピン	165	140
EEG1-49	ネジ ラミクスSタイト M2×3.5	55	140
EEG1-50	ボルトストップベース	495	140
EEG1-51	ボルトキャッチSP	110	140
EEG1-52	ボルトキャッチプランジャー	165	140
EEG1-53	ボルトキャッチ	990	140

※ パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

☆ゆうパック60サイズ
○ゆうパック80サイズ
□ゆうパック100サイズ

パーツリスト



パーツNo.	パーツ名	価格	送料
EEG1-54	A2グリップ	2,200	450
EEG1-55	ネジ フランジ付き M3×6 (1ヶ)	110	140
EEG1-56	EG1000BR	11,000	☆
EEG1-57	ネジ受けプレート	33	140
EEG1-58	A2グリップエンドプレート	1,100	140
EEG1-59	ネジ 六角穴付き タップ M3×15 (1ヶ)	110	140
EEG1-60	ギアボックス	66,000	☆
EEG1-61	ネジ イモネジ 2.6×4 ロック材付	110	140
EEG1-62	エンドプレート	1,650	140
EEG1-63	キャスルナット	1,650	140
EEG1-64	リコイルバッファチューブ	13,200	☆
EEG1-65	Oリング	110	140
EEG1-66	チューブエンドキャップ	2,200	140
EEG1-67	テイクダウンピンディテントセット	220	140
NGM4-67	リリースレバーセット	880	120
NGM4-68	エンハンスドストック	3,850	☆
NGM4-69	リアスイベル(ネジ付)	605	140

※ パーツリストの価格は税込み(10%)価格です。

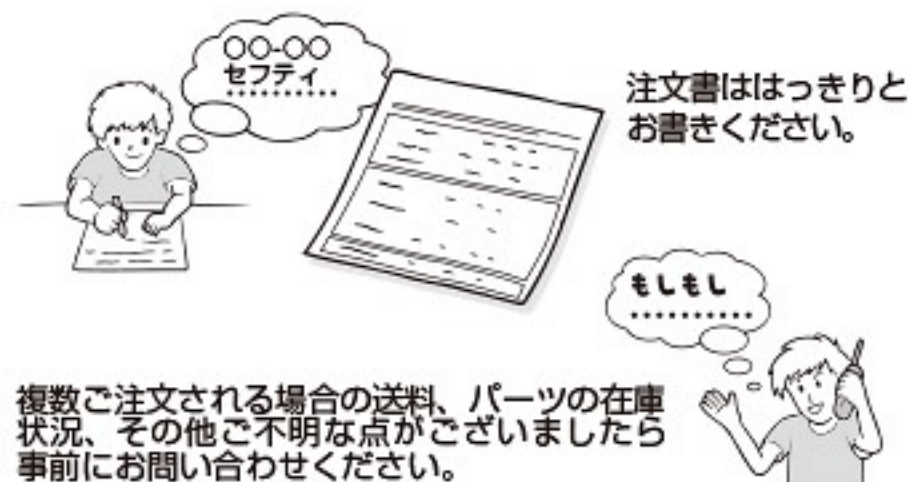
☆ ゆうパック60サイズ
○ ゆうパック80サイズ
□ ゆうパック100サイズ

各種パーツ&別売アクセサリーのご注文

EVOLT Series

M4A1 CARBINE

- 本製品のパーツをお求めの方は、パーツリストから必要なパーツの No.、パーツ名、個数をご記入いただいた注文書（右の表をご利用いただくか、表の内容に準じたメモ等）と共に、代金+送料の小為替、または現金書留にて、当社パーツ係（住所同じ）までお申し込みください。（合計金額が¥500 以下の場合、切手で代用できます。）
- 複数ご注文される場合の送料は、事前に当社パーツ係までお問い合わせください。
- 時期によりパーツの在庫が不足している場合があります。予めご了承ください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、年令、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書きください。記入内容が不明瞭な場合や注文書が同封されていない場合は、発送する事ができません。



<https://www.tokyo-marui.co.jp/>

MARUI 東京マルイ アフターサービス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5 丁目 17 番 1 号
 [営業時間] 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

株式会社 東京マルイ 本社：東京都足立区綾瀬4-16-16

別売アクセサリー / パーツ 注文書 [コピーしてご使用ください(拡大可)]

※本製品のパーツをお求めの方は、下の表内容に準じメモ等に明記いただくか、表をコピー(拡大可)して記入し、金額を同封し、お送りください。

年 月 日

製品名			
ご住所	〒□□□-□□□□		
フリガナ		電話番号 または 携帯番号	
お名前	年令()才	- -	

パーツNo.	パーツ名	価格	個数	合計額
合計金額 (部品総額+送料)		部品総額 (=小計) ¥		
¥		送料 ¥		

※複数ご注文の場合、送料はあらかじめお問い合わせください。
 ※日中ご不在で、複数パーツの送料の確認をする事ができない方は、パーツ表にある送料の一番高い金額をお送りください。
 差額は切手等でご返却させていただきます。各一点ごとの送料全てを合計する必要はありません。送り先、在庫等こちらからご連絡させて頂く場合がありますので、ご連絡先を必ずご記入ください。

連絡事項